

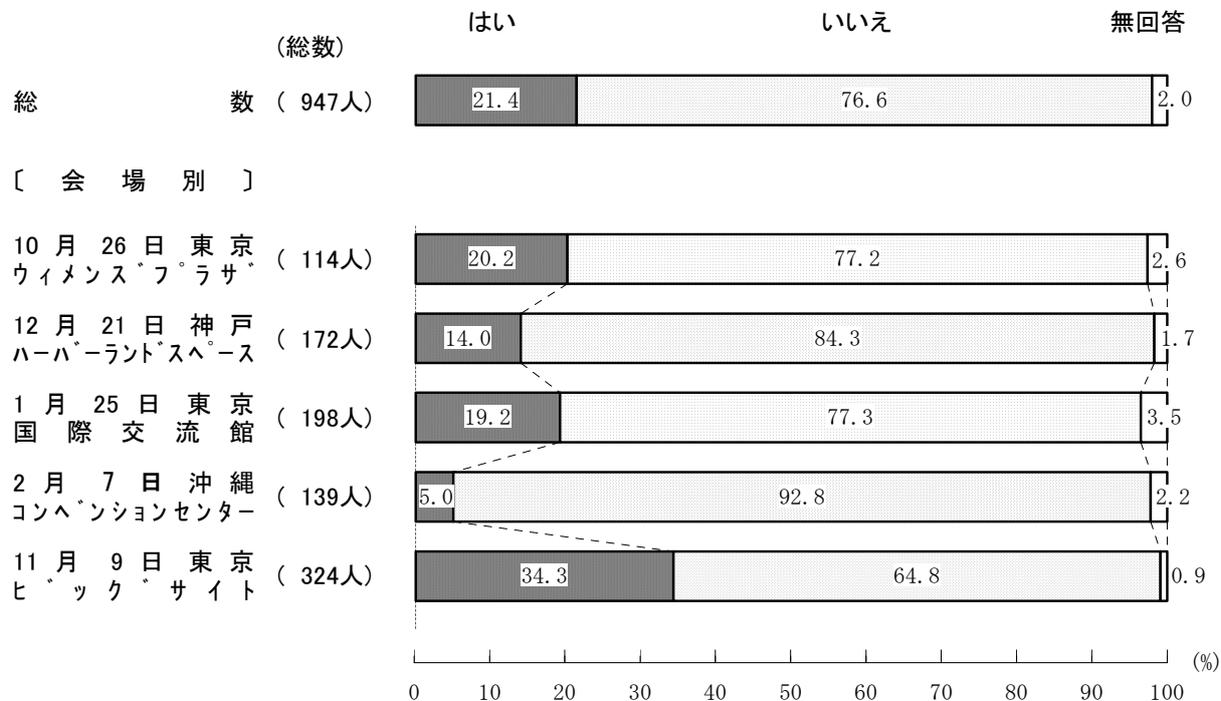
Ⅱ 調査結果の概要

(シンポジウム調査用)

1 あなたご自身のことについて

(1) 自分自身のがんの経験の有無

問1-4 あなたは、がんを経験されたことはありますか。(〇は1つ)



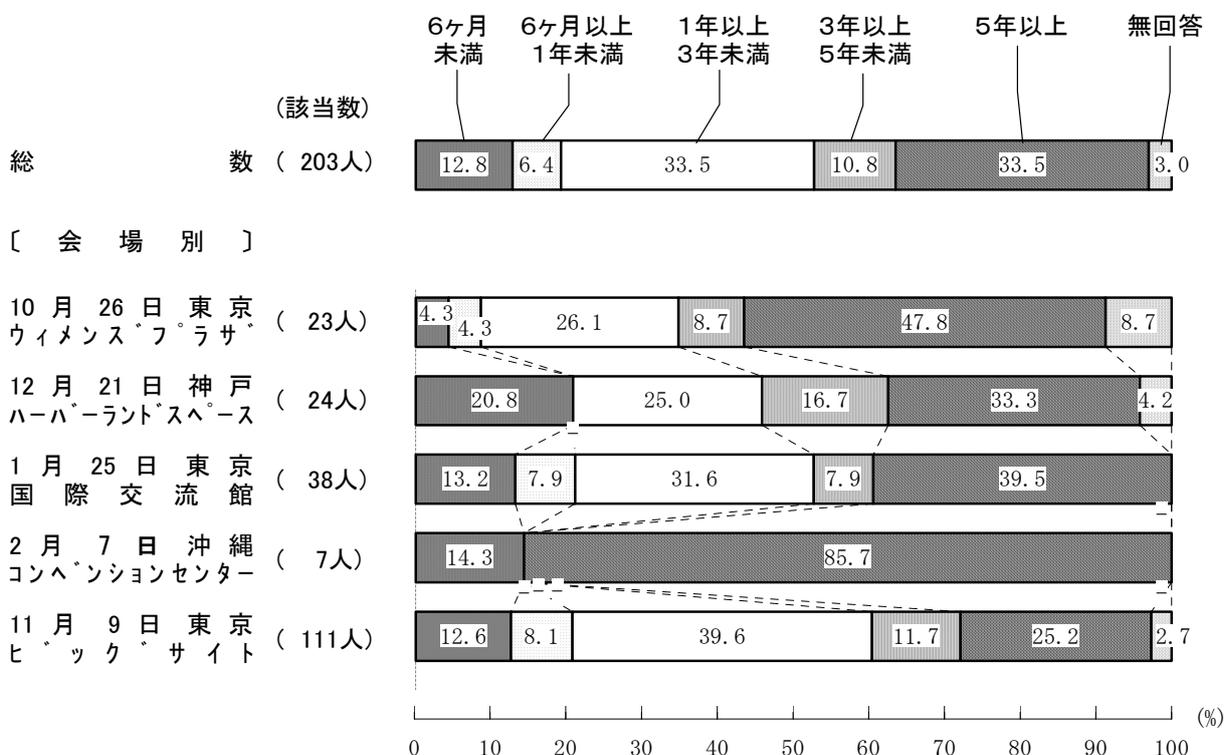
がんの経験があるかをきいたところ、「はい」が21.4%となっている。

会場別にみると、「はい」が【東京ビッグサイト】(34.3%)で3人に1人を占め高くなっており、一方、【沖縄コンベンション】(5.0%)、【神戸ハーバーランド】(14.0%)で低くなっている。

(1) - 1 一番最初にがんと診断された時期

問1-4 補問1 (問1-4で1「はい」をお選びの方に)

一番最初に、がんと診断されたのは今からどの位前になりますか。(〇は1つ)



がんの経験があると答えた者(203人)に、一番最初にがんと診断されたのは今からどの位前になるかをきいたところ、「6ヶ月未満」(12.8%)と「6ヶ月以上1年未満」(6.4%)を合わせた“1年未満”が19.2%で約2割となっている。また、「1年以上3年未満」(33.5%)、「3年以上5年未満」(10.8%)、「5年以上」(33.5%)を合わせた“1年以上”が77.8%で4人に3人以上を占めている。

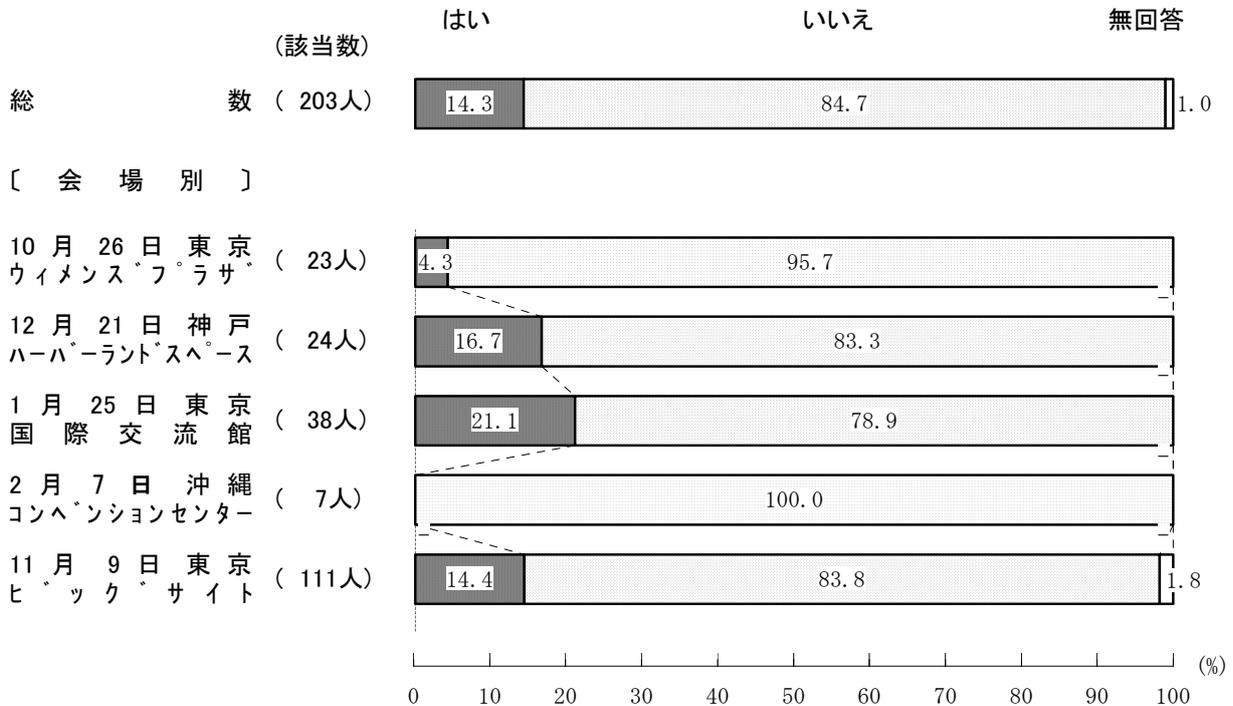
※ サンプル数が少ないため、会場別では記述せず。

(1) - 2 がんによる痛みなどの症状の緩和治療の有無

問1-4 補問2 (問1-4で1「はい」をお選びの方に)

あなたは、がんによる痛みなどの症状を和らげる治療を受けたことがありますか。

(○は1つ)

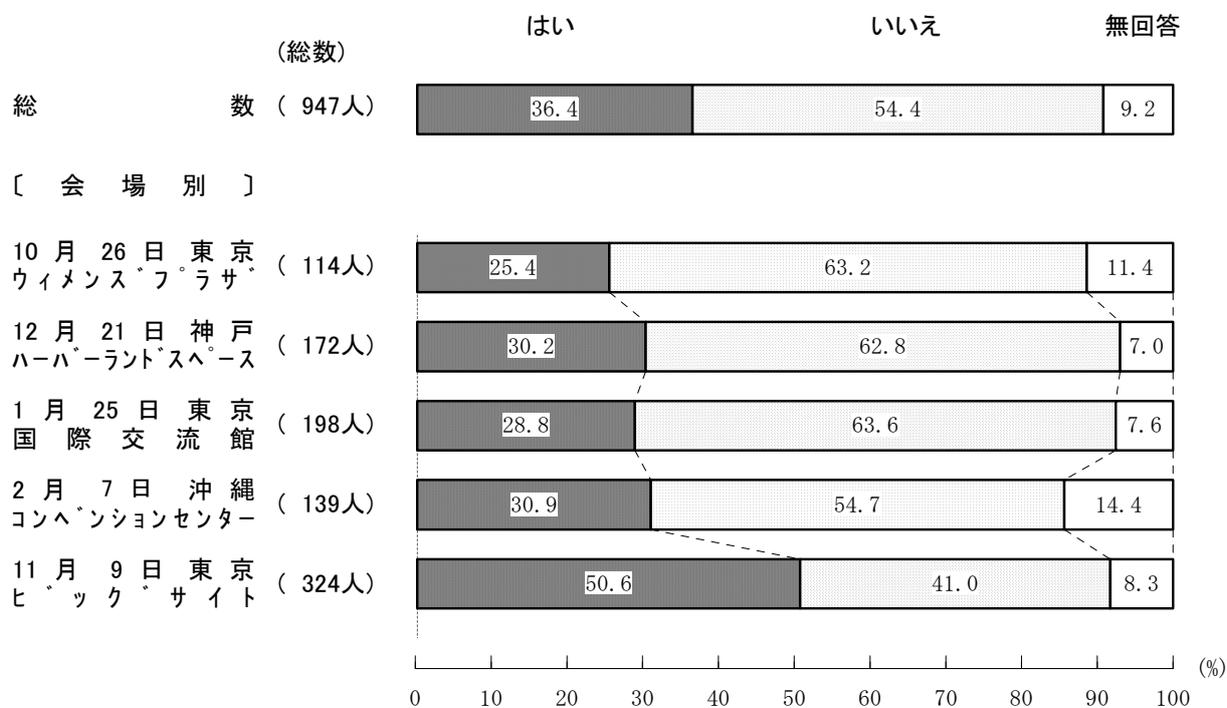


がんの経験があると答えた者(203人)に、がんによる痛みなどの症状を和らげる治療を受けたことがあるかをきいたところ、「はい」が14.3%、「いいえ」が84.7%となっている。

※ サンプル数が少ないため、会場別では記述せず。

(2) 現在の通院状況

問1-5 あなたは、現在、がん以外の何らかの病気で病院や診療所に通院していますか。
(○は1つ)

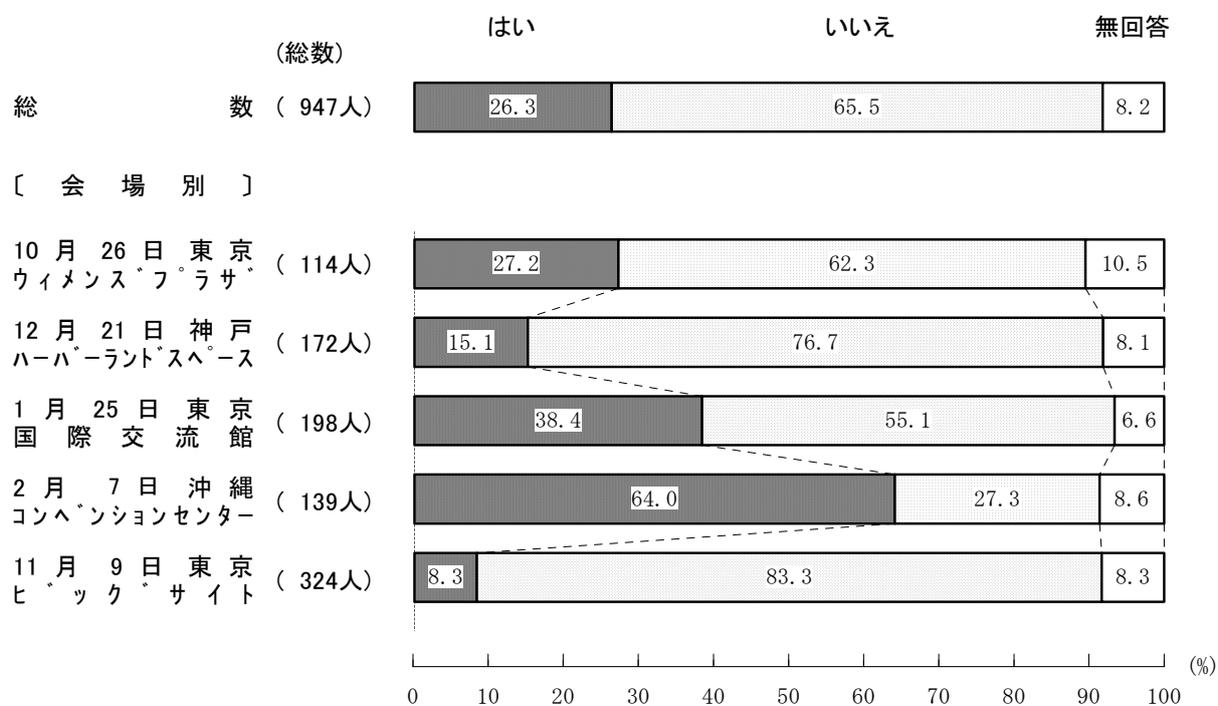


現在、がん以外の何らかの病気で通院しているかをきいたところ、「はい」が36.4%、「いいえ」が54.4%となっている。

会場別にみると、「はい」が【東京ビッグサイト】(50.6%)で2人に1人を占め高くなっており、一方、【東京ウィメンズ】(25.4%)で低くなっている。

(3) 医療職・非医療職別

問1-6 あなたは、現在、医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師などの医療職に就いておられますか。(〇は1つ)



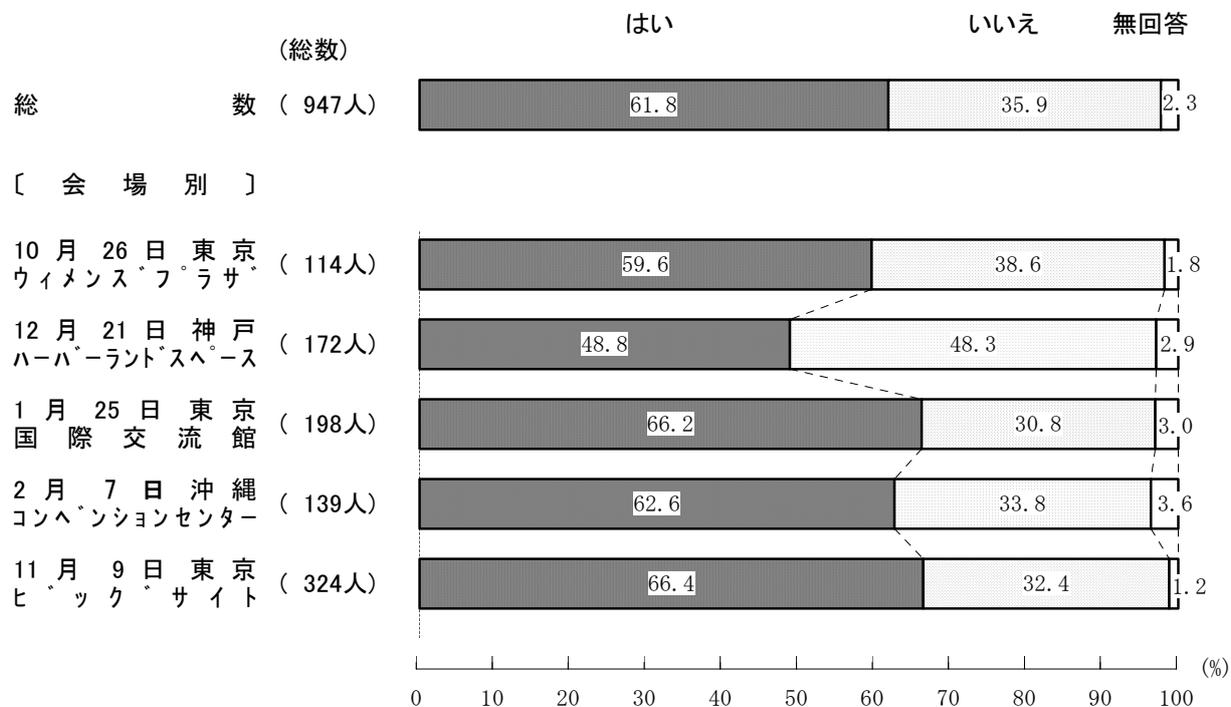
現在、医療職（医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師など）に就いているかをきいたところ、「はい」が26.3%で4人に1人を占めている。

会場別にみると、「はい」が【沖縄コンベンション】(64.0%)で3人に2人近くを占め高くなっており、一方、【東京ビッグサイト】(8.3%)、【神戸ハーバーランド】(15.1%)で低くなっている。

2 あなたのご家族について

(1) 家族の中のがん経験者の有無

問2-1 あなたのご家族の中で、がんと診断された方はいらっしゃいますか。(〇は1つ)



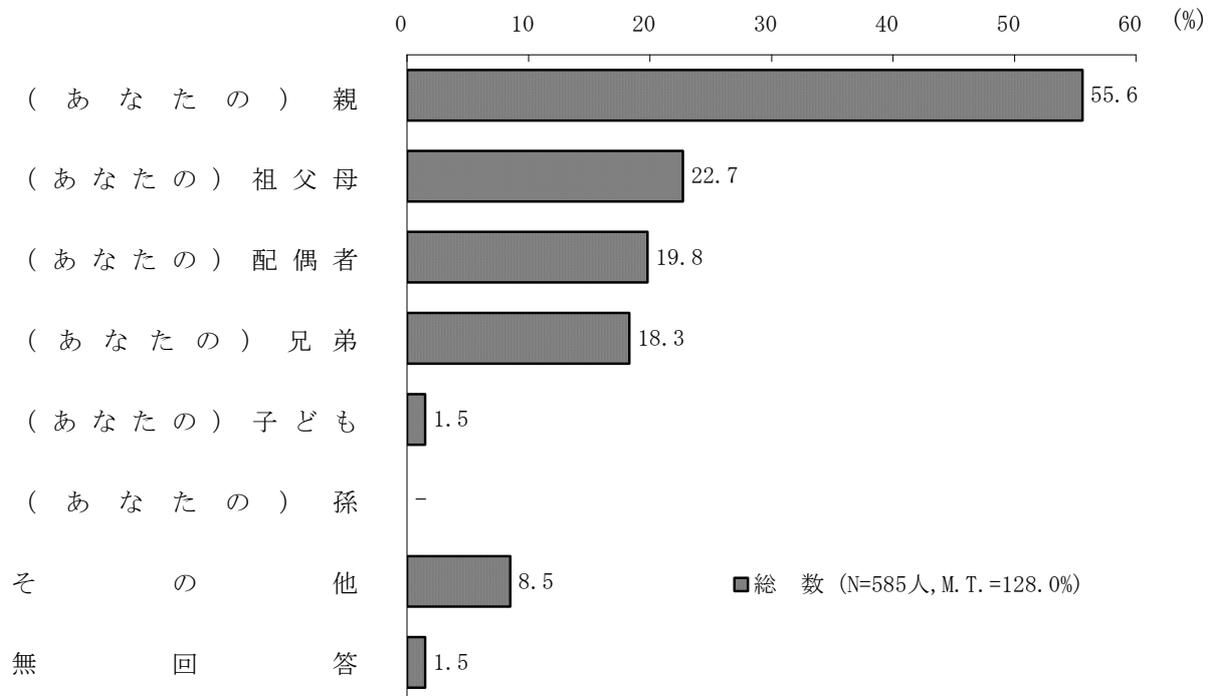
家族の中のがんの経験者がいるかをきいたところ、「はい」が 61.8%で6割強を占め、「いいえ」が 35.9%となっている。

会場別にみると、「はい」が【神戸ハーバーランド】(48.8%)で低くなっている。

(1) - 1 家族の中のがん経験者との関係

問2-1 補問1 (問2-1で1「はい」をお選びの方に)

あなたと、がんになられた方とのご関係について、当てはまるものをお選びください。
(〇はいくつでも)



家族の中のがんの経験者がいると答えた者(585人)に、その人との関係をきいたところ、「(あなたの)親」が55.6%と最も高く、以下、「(あなたの)祖父母」(22.7%)、「(あなたの)配偶者」(19.8%)、「(あなたの)兄弟」(18.3%)、「(あなたの)子ども」(1.5%)の順となっている。「(あなたの)孫」と答えた者はいなかった。

会場別にみると、「配偶者」、「兄弟」はともに【東京ビッグサイト】(30.7%、25.6%)で高くなっている。

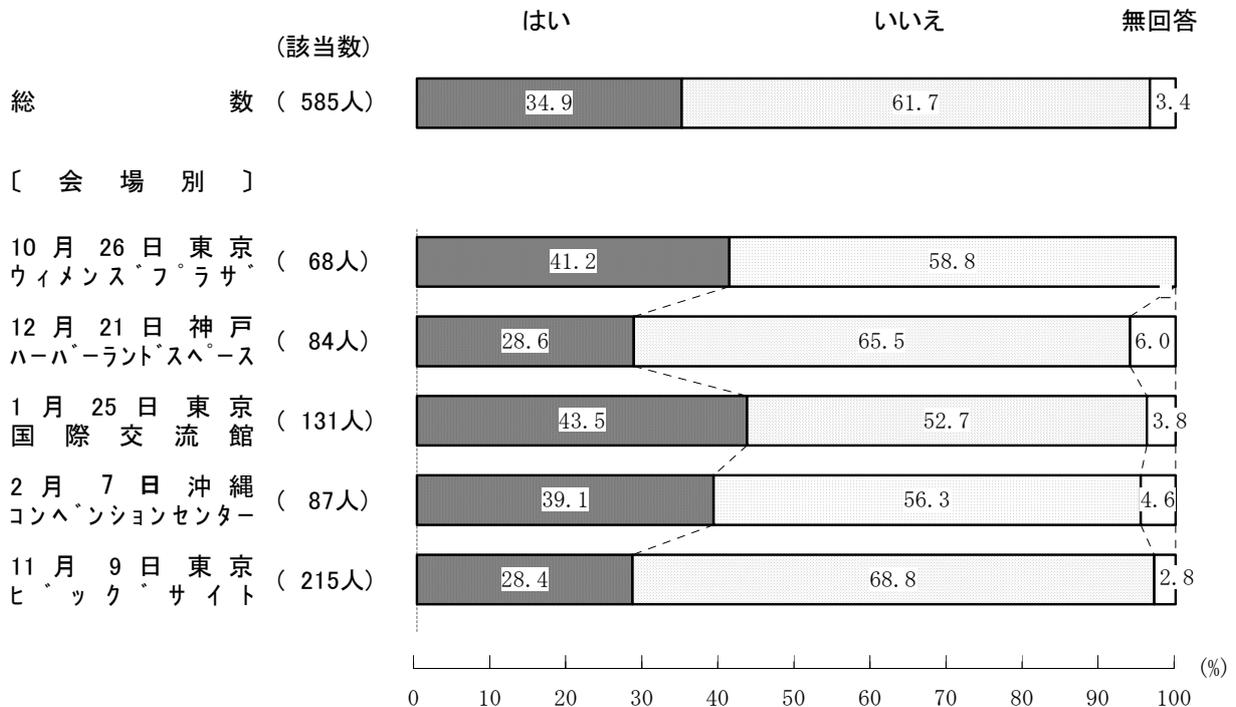
	該当数	(あなたの)親	(あなたの)祖父母	(あなたの)配偶者	(あなたの)兄弟	(あなたの)子ども	(あなたの)孫	その他	無回答	回答計
【総数】	585	55.6	22.7	19.8	18.3	1.5	-	8.5	1.5	128.0
[会場別]										
10月 26日 東京ウィメンズプラザ	68	58.8	25.0	16.2	10.3	2.9	-	10.3	4.4	127.9
12月 21日 神戸ハーバーランドスペース	84	52.4	29.8	9.5	16.7	-	-	8.3	2.4	119.0
1月 25日 東京国際交流館	131	59.5	27.5	16.8	12.2	1.5	-	10.7	1.5	129.8
2月 7日 沖縄コンベンションセンター	87	52.9	26.4	10.3	17.2	1.1	-	13.8	1.1	123.0
11月 9日 東京ビッグサイト	215	54.4	14.9	30.7	25.6	1.9	-	4.7	0.5	132.6

(1) - 2 家族の中のがん経験者／がんによる痛みなどの症状の緩和治療の有無

問2-1 補問2 (問2-1で1「はい」をお選びの方に)

ご家族の方で、がんによる痛みなどの症状を和らげる治療を受けたことがありますか。

(○は1つ)



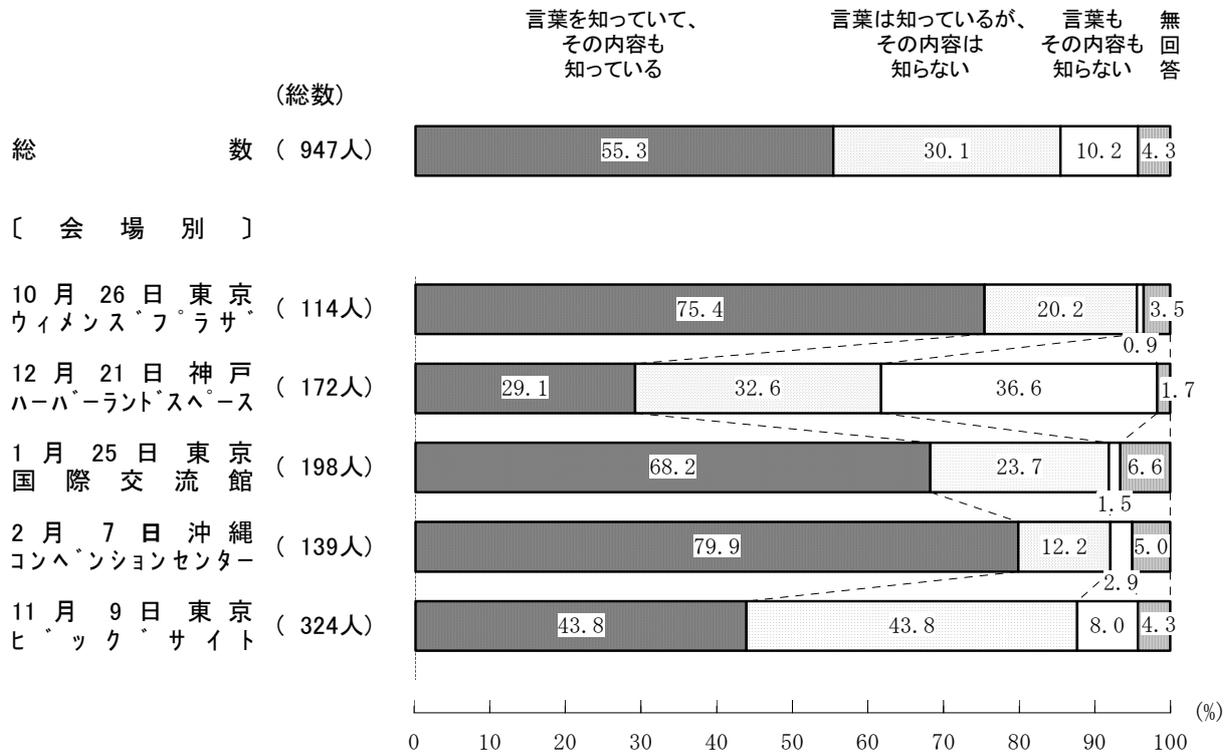
家族の中のがんの経験者がいると答えた者(585人)に、その家族の人が、がんによる痛みなどの症状を和らげる治療を受けたことがあるかをきいたところ、「はい」が34.9%、「いいえ」が61.7%となっている。

会場別にみると、「はい」が【東京国際交流館】(43.5%)で最も高くなっており、一方、【東京ビッグサイト】(28.4%)で最も低くなっている。

3 緩和ケアについて

(1) 「緩和ケア」という言葉の認知

問3-1 「緩和ケア」という言葉をご存じですか。(〇は1つ)

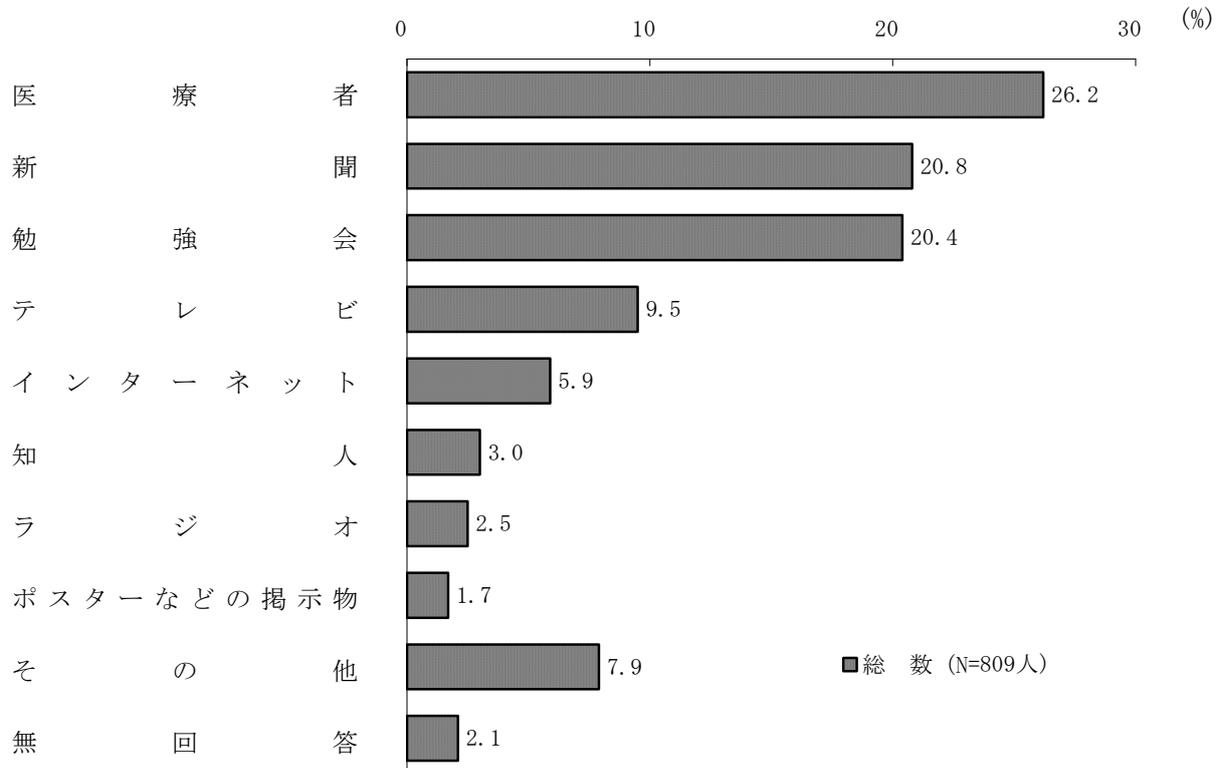


緩和ケアという言葉を知っているかをきいたところ、「言葉を知っていて、その内容も知っている」(55.3%)と「言葉は知っているが、その内容は知らない」(30.1%)を合わせた“言葉を知っている”が85.4%となっている。また、「言葉もその内容も知らない」が10.2%となっている。

会場別にみると、「言葉を知っていて、その内容も知っている」が【沖縄コンベンション】(79.9%)、【東京ウィメンズ】(75.4%)、【東京国際交流館】(68.2%)で、いずれも7割～8割近くを占めており高くなっている。一方、「言葉もその内容も知らない」が【神戸ハーバーランド】(36.6%)で3人に1人を占めており高くなっている。

(1) - 1 「緩和ケア」という言葉の最初の認知経路

問3-1 補問1 (問3-1で1「言葉を知っていて、その内容も知っている」、2「言葉は知っているが、その内容は知らない」をお選びの方に)
 「緩和ケア」という言葉は、最初に何でお知りになりましたか。(〇は1つ)

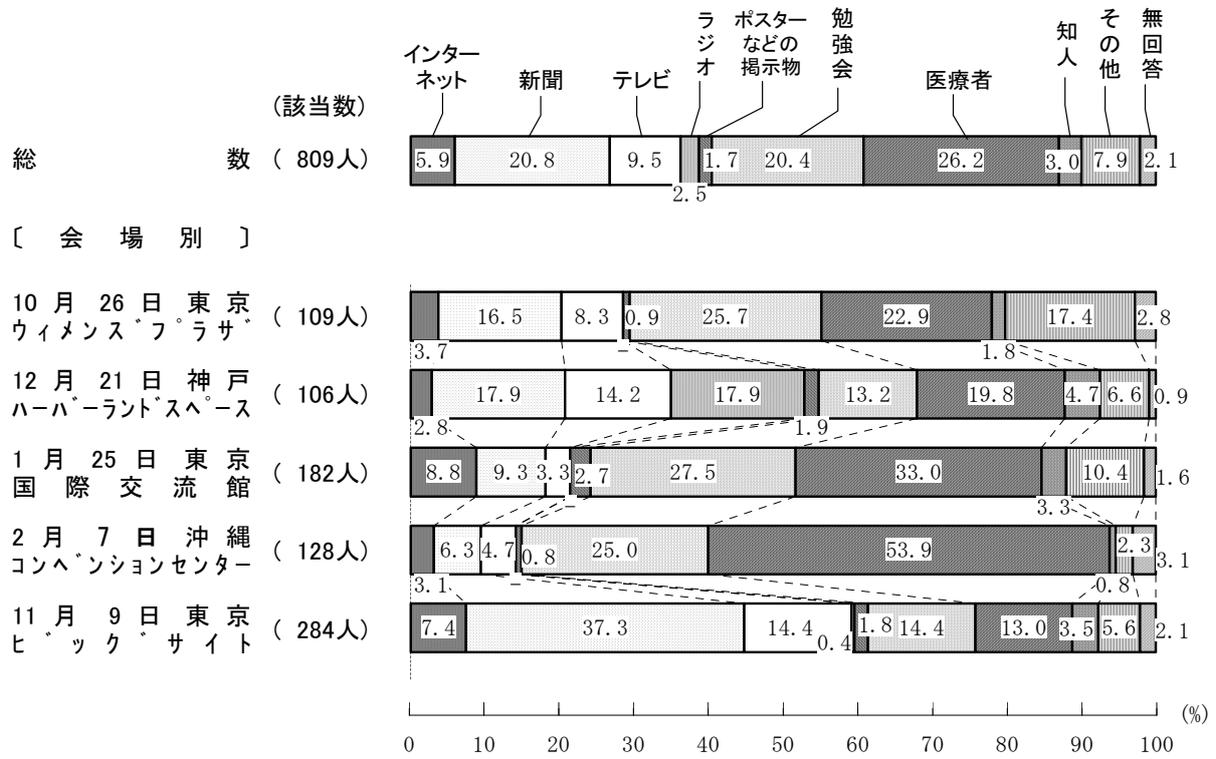


緩和ケアという言葉を知っていると答えた者(809人)に、最初に何で知ったかをきいたところ、「医療者(医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師など)」が26.2%と最も高く、次いで「新聞」が20.8%であげられている。以下は、「勉強会(シンポジウム、セミナーなど)」(20.4%)、「テレビ」(9.5%)、「インターネット」(5.9%)などの順となっている。

会場別にみると、「新聞」、「テレビ」が【東京ビッグサイト】(37.3%、14.4%)で、「ラジオ」が【神戸ハーバーランド】(17.9%)で、「勉強会(シンポジウム、セミナーなど)」が【東京国際交流館】(27.5%)で、「医療者(医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師など)」が【沖縄コンベンション】(53.9%)で、それぞれ最も高くなっている。

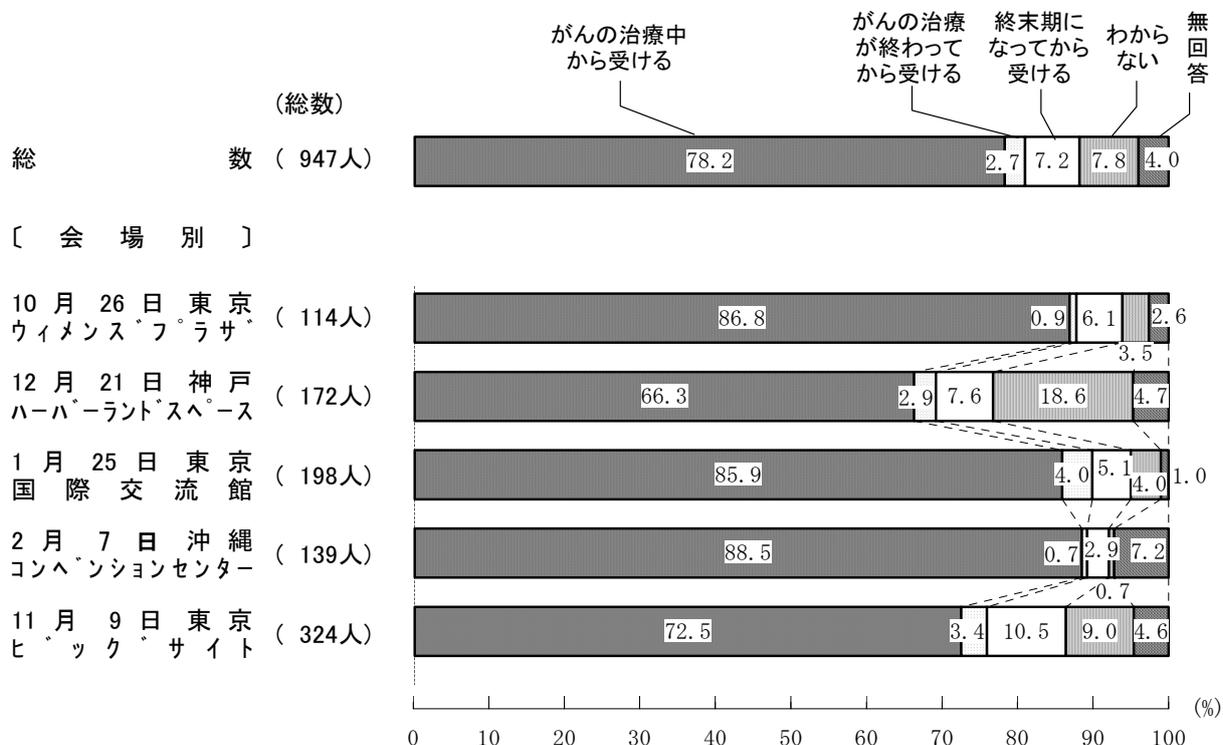
<図3-1-1>

図3-1-1 「緩和ケア」という言葉の最初の認知経路



(2) 「緩和ケア」を受ける時期の認識

問3-2 「緩和ケア」は症状（こころの痛みも含む）に対するケアです。
 「緩和ケア」を受ける時期についてどのようにお考えですか。（○は1つ）

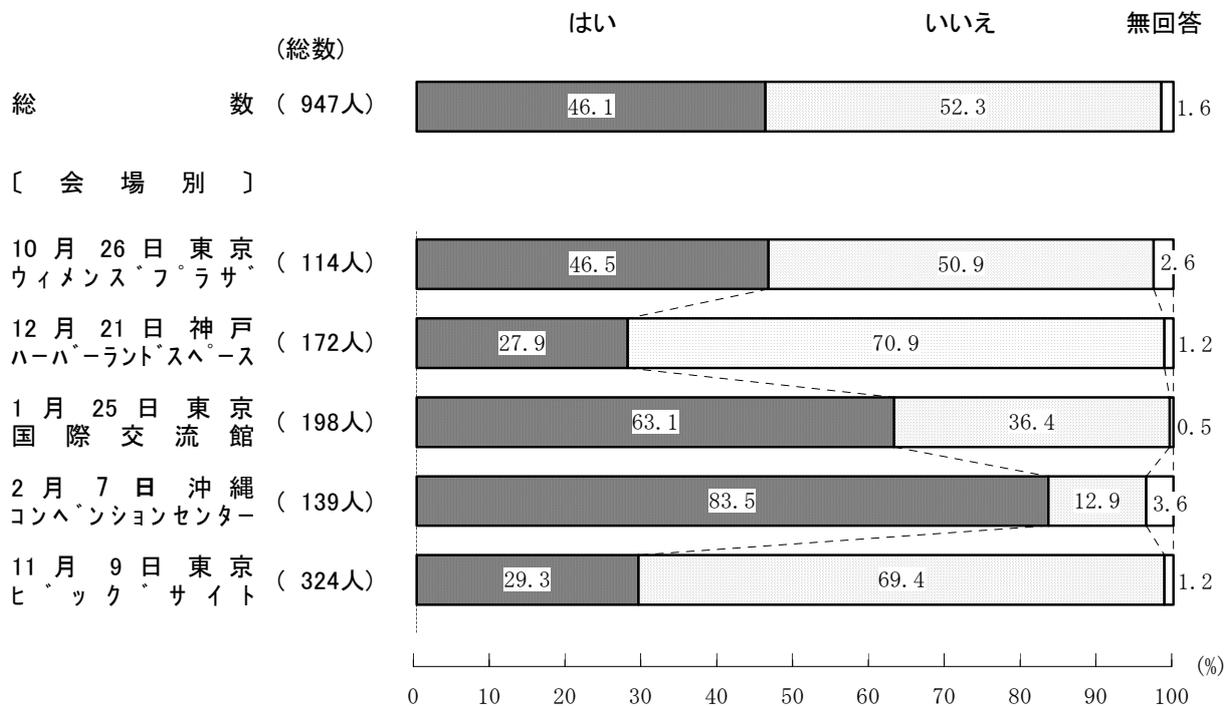


緩和ケアを受ける時期についてどのように考えるかをきいたところ、「がんの治療中から受ける」（78.2%）が最も高く8割弱を占めている。「がんの治療が終わってから受ける」が2.7%、「終末期になってから受ける」が7.2%である。また、「わからない」が7.8%となっている。

会場別にみると、「がんの治療中から受ける」が【沖縄コンベンション】（88.5%）、【東京ウィメンズ】（86.8%）、【東京国際交流館】（85.9%）といずれも8割台後半と高くなっており、一方、他の会場に比べると【神戸ハーバーランド】（66.3%）で低くなっている。

(3) 居住地にある「緩和ケア」が受けられる場所の認知

問3-3 お住まいの地域にある「緩和ケア」が受けられる場所をご存じですか。(〇は1つ)



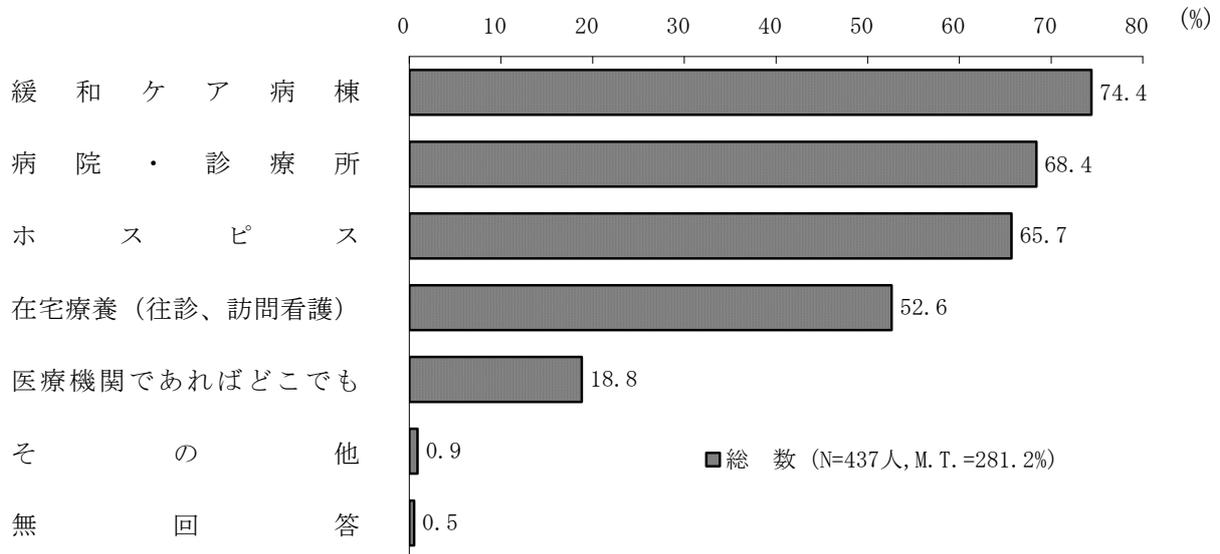
居住地にある「緩和ケア」が受けられる場所を知っているかをきいたところ、「はい」が46.1%、「いいえ」が52.3%となっており、「いいえ」が「はい」を6.2ポイント上回っている。

会場別にみると、「はい」が【沖縄コンベンション】(83.5%)、【東京国際交流館】(63.1%)で高くなっており、一方、【神戸ハーバーランド】(27.9%)、【東京ビッグサイト】(29.3%)で低くなっている。

(3) - 1 「緩和ケア」が受けられると思う場所

問3-3 補問1 (問3-3で1「はい」をお選びの方に)

「緩和ケア」が受けられると思う場所はどこですか。(〇はいくつでも)



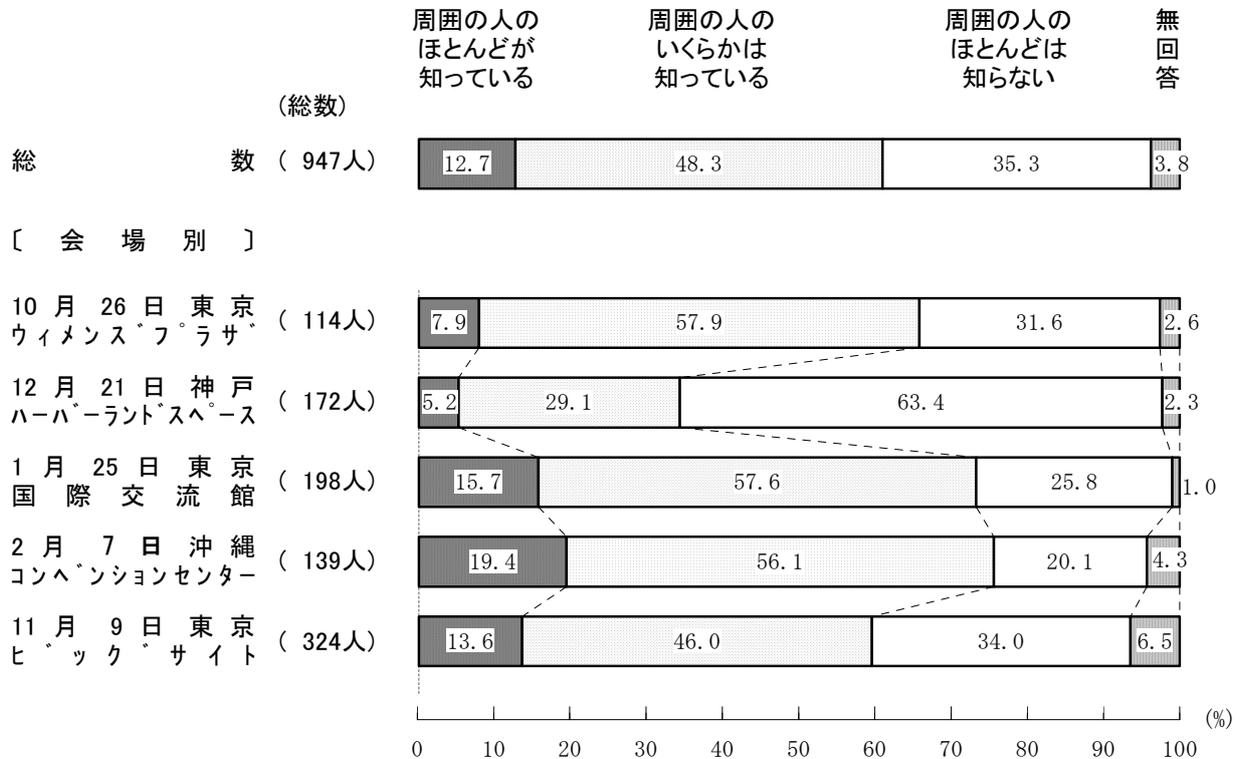
居住地域にある「緩和ケア」が受けられる場所を知っていると答えた者(437人)に、「緩和ケア」が受けられると思う場所をきいたところ、「緩和ケア病棟」が74.4%で最も高く、次いで「病院・診療所」(68.4%)、「ホスピス」(65.7%)、「在宅療養(往診、訪問看護)」(52.6%)、「医療機関であればどこでも」(18.8%)の順となっている。

会場別にみると、「ホスピス」、「在宅療養(往診、訪問看護)」、「医療機関であればどこでも」が【沖縄コンベンション】(80.2%、62.1%、33.6%)で最も高くなっており、一方、「緩和ケア病棟」、「ホスピス」が【東京ビッグサイト】(62.1%、44.2%)で最も低くなっている。

	該当数	緩和ケア病棟	病院・診療所	ホスピス	在宅療養(往診、訪問看護)	医療機関であればどこでも	その他	無回答	回答計
【総数】	437	74.4	68.4	65.7	52.6	18.8	0.9	0.5	281.2
〔会場別〕									
10月 26日 東京ウィメンズプラザ	53	83.0	73.6	71.7	60.4	18.9	-	-	307.5
12月 21日 神戸ハーバーランドスペース	48	72.9	62.5	62.5	52.1	14.6	2.1	-	266.7
1月 25日 東京国際交流館	125	74.4	74.4	67.2	56.8	14.4	1.6	1.6	290.4
2月 7日 沖縄コンベンションセンター	116	81.0	62.9	80.2	62.1	33.6	0.9	-	320.7
11月 9日 東京ビッグサイト	95	62.1	67.4	44.2	31.6	8.4	-	-	213.7

(4) 周囲の人の「緩和ケア」という言葉の認知

問3-4 あなたの周囲の人は「緩和ケア」という言葉をご存じですか。(〇は1つ)

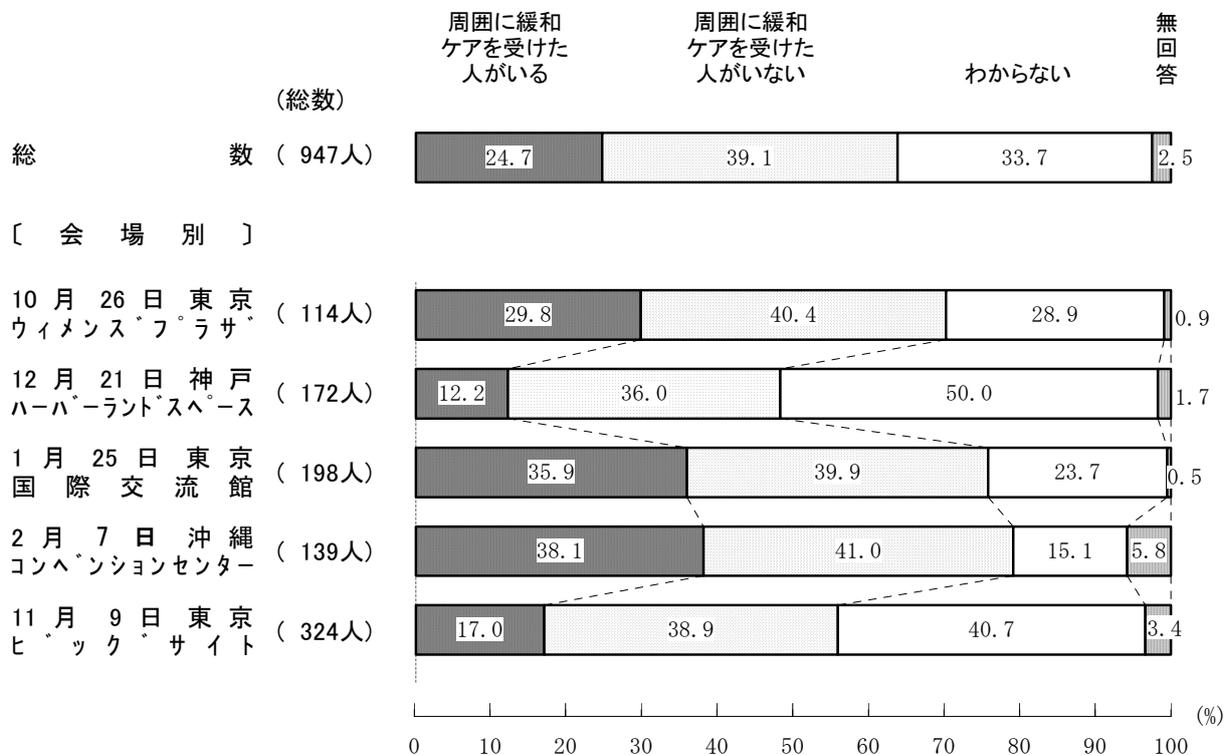


自分の周囲の人は「緩和ケア」という言葉を知っているかをきいたところ、「周囲の人のほとんどが知っている」が12.7%、「周囲の人のいくらかは知っている」が48.3%、「周囲の人のほとんどは知らない」が35.3%となっている。

会場別にみると、「周囲の人のほとんどが知っている」が【沖縄コンベンション】(19.4%)で最も高く、一方、【神戸ハーバーランド】(5.2%)で最も低くなっている。

(5) 周囲の人の「緩和ケア」の治療経験の有無

問3-5 あなたの周囲に「緩和ケア」を実際に受けられた方はおられますか。(○は1つ)



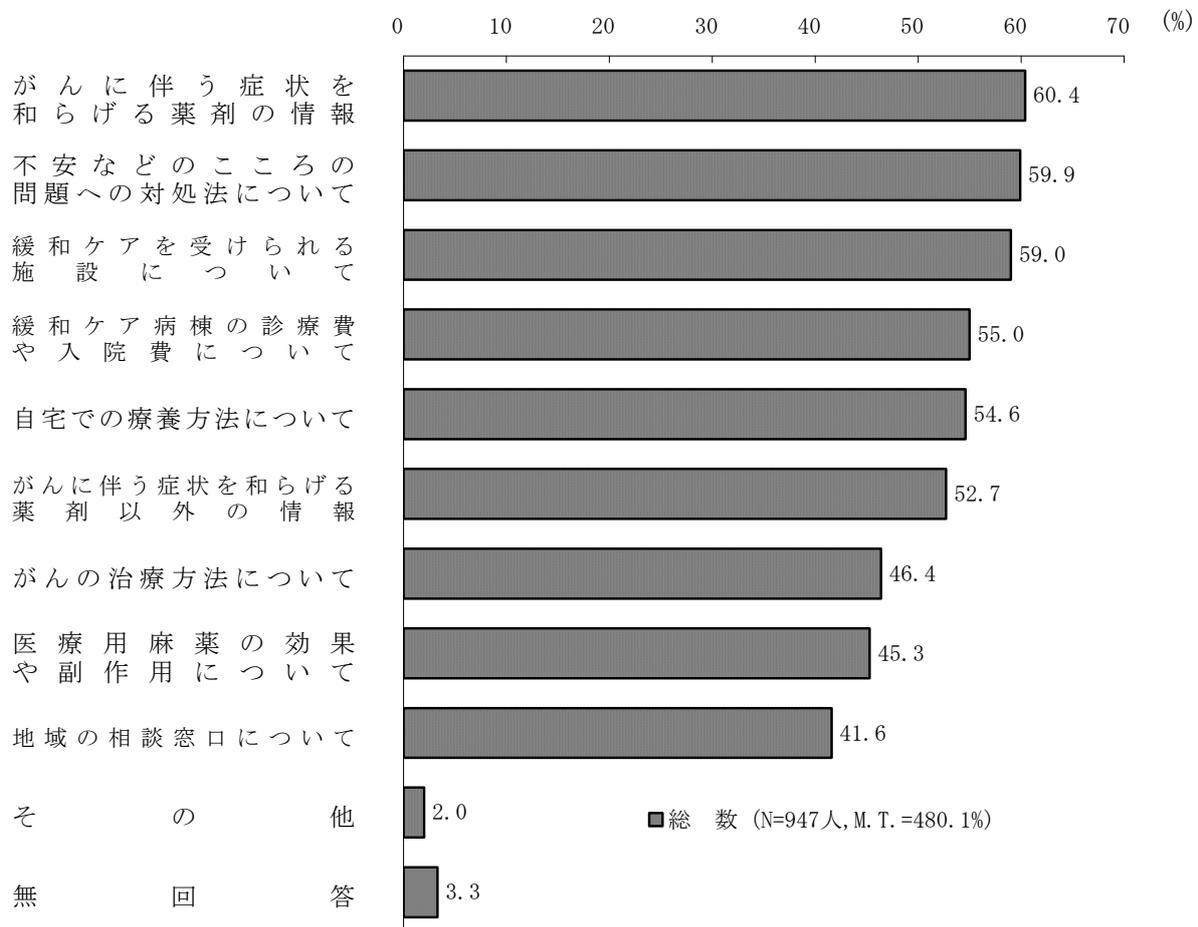
自分の周囲で「緩和ケア」を実際に受けた人がいるかをきいたところ、「周囲に緩和ケアを受けた人がある」が24.7%、「周囲に緩和ケアを受けた人がいない」が39.1%である。また、「わからない」(33.7%)と無回答(2.5%)を合わせると36.2%となっている。

会場別にみると、「周囲に緩和ケアを受けた人がある」が【沖縄コンベンション】(38.1%)、【東京国際交流館】(35.9%)で高くなっており、一方、【神戸ハーバーランド】(12.2%)、【東京ビッグサイト】(17.0%)で低くなっている。

4 「緩和ケア」情報について

(1) 「緩和ケア」について知りたい情報

問4-1 あなたが「緩和ケア」について知りたい情報は何か。(〇はいくつでも)



「緩和ケア」について知りたい情報をきいたところ、「がんに伴う症状（痛み、吐き気、体のだるさなど）を和らげる薬剤の情報」が 60.4%と最も高く、以下、「不安などのこころの問題への対処法について」（59.9%）、「緩和ケアを受けられる施設について」（59.0%）、「緩和ケア病棟の診療費や入院費について」（55.0%）、「自宅での療養方法について」（54.6%）、「がんに伴う症状（痛み、吐き気、体のだるさなど）を和らげる薬剤以外の情報」（52.7%）などの順となっている。あげた者の割合が 40%以上になる選択肢が 9 項目、50%以上になる選択肢が 6 項目もあり、「緩和ケア」について知りたい情報は相当あると言える。

<表 4-1 >

表4-1 「緩和ケア」について知りたい情報

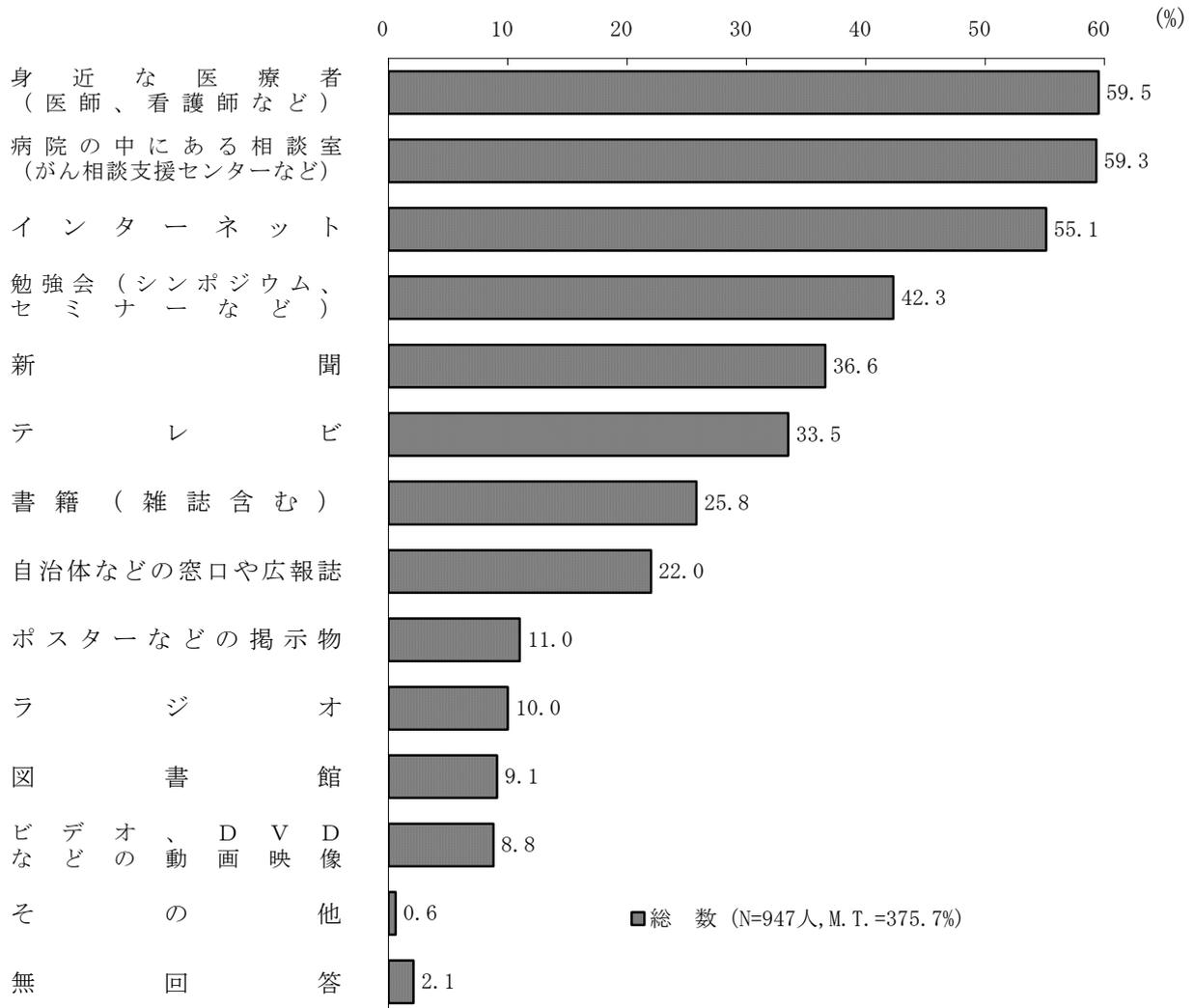
	総数	がんの症状を和らげる薬剤の情報	不安などのこころの問題への対処法	緩和ケアを受けられる施設について	緩和ケア病棟の診療費や入院費	自宅での療養方法について	がんの症状を和らげる薬剤以外の情報	がんの治療方法について
【総数】	947	60.4	59.9	59.0	55.0	54.6	52.7	46.4
〔会場別〕								
10月 26日 東京ウィメンズプラザ	114	68.4	68.4	66.7	63.2	64.9	66.7	44.7
12月 21日 神戸ハーバーランドスペース	172	51.7	52.3	51.7	48.8	48.3	36.6	58.7
1月 25日 東京国際交流館	198	58.1	64.6	57.1	51.5	57.1	57.6	33.8
2月 7日 沖縄コンベンションセンター	139	54.7	65.5	45.3	56.8	61.2	51.1	42.4
11月 9日 東京ビッグサイト	324	66.0	55.6	67.3	56.8	50.0	54.0	49.7

	総数	医療用麻薬の効果や副作用について	地域の相談窓口について	その他	無回答	回答計
【総数】	947	45.3	41.6	2.0	3.3	480.1
〔会場別〕						
10月 26日 東京ウィメンズプラザ	114	62.3	57.0	1.8	0.9	564.9
12月 21日 神戸ハーバーランドスペース	172	34.9	33.1	1.7	4.7	422.7
1月 25日 東京国際交流館	198	44.4	42.9	2.5	1.0	470.7
2月 7日 沖縄コンベンションセンター	139	36.0	57.6	3.6	10.1	484.2
11月 9日 東京ビッグサイト	324	49.4	33.0	1.2	1.9	484.9

会場別にみると、上位9項目のうち6項目<「がんに伴う症状（痛み、吐き気、体のだるさなど）を和らげる薬剤の情報」、「不安などのこころの問題への対処法について」、「緩和ケア病棟の診療費や入院費について」、「自宅での療養方法について」、「がんに伴う症状（痛み、吐き気、体のだるさなど）を和らげる薬剤以外の情報」、「医療用麻薬の効果や副作用について」>は【東京ウィメンズ】で最も高くなっている。一方、上記と同じ6項目は【神戸ハーバーランド】で最も低くなっている。

(2)「緩和ケア」情報を得るために利用しやすい手段

問4-2 「緩和ケア」についての情報を得る手段として、利用しやすいと思うものは何ですか。
(〇はいくつでも)



「緩和ケア」についての情報を得る手段として、利用しやすいと思うものをきいたところ、「身近な医療者 (医師、看護師など)」が 59.5%と最も高く、以下、「病院の中にある相談室 (がん相談支援センターなど)」(59.3%)、「インターネット」(55.1%)、「勉強会 (シンポジウム、セミナーなど)」(42.3%)、「新聞」(36.6%)、「テレビ」(33.5%)、「書籍 (雑誌含む)」(25.8%) などの順となっている。

<表4-2>

表4-2 「緩和ケア」情報を得るために利用しやすい手段

	総数	身近な医療者	病院の中にある相談室	インターネット	勉強会	新聞	テレビ	書籍（雑誌含む）	自治体などの窓口や広報誌
【総数】	947	59.5	59.3	55.1	42.3	36.6	33.5	25.8	22.0
〔会場別〕									
10月 26日 東京ウイメンズプラザ	114	55.3	66.7	75.4	56.1	34.2	36.0	40.4	22.8
12月 21日 神戸ハーバーランドスペース	172	62.2	41.9	48.3	24.4	37.8	40.1	17.4	16.9
1月 25日 東京国際交流館	198	55.1	63.6	64.6	53.0	27.3	25.8	26.3	21.2
2月 7日 沖縄コンベンションセンター	139	63.3	64.0	56.8	47.5	34.5	38.1	23.0	27.3
11月 9日 東京ビッグサイト	324	60.5	61.4	45.1	38.3	43.5	31.8	25.9	22.5

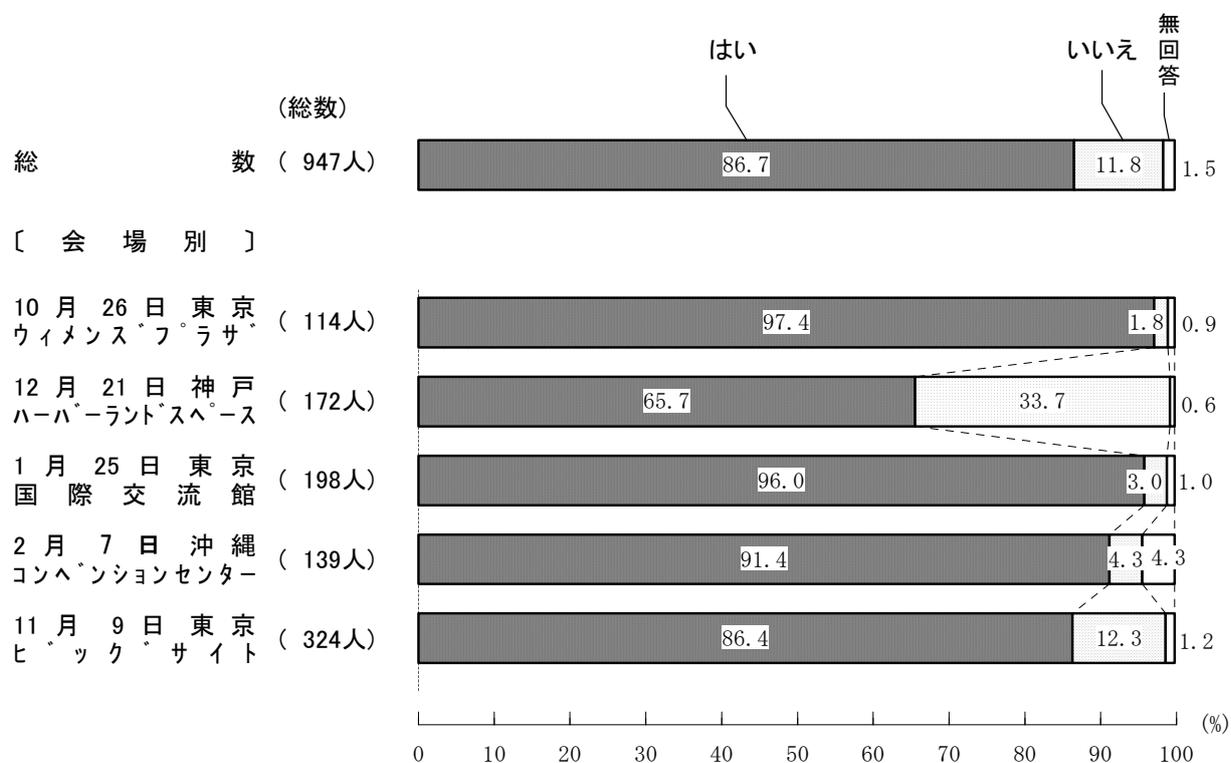
	総数	ポスターなどの掲示物	ラジオ	図書館	ビデオ、DVDなどの動画映像	その他	無回答	回答計
【総数】	947	11.0	10.0	9.1	8.8	0.6	2.1	375.7
〔会場別〕								
10月 26日 東京ウイメンズプラザ	114	7.9	7.0	13.2	13.2	0.9	0.9	429.8
12月 21日 神戸ハーバーランドスペース	172	11.0	22.1	7.0	3.5	1.2	1.7	335.5
1月 25日 東京国際交流館	198	14.6	3.5	6.1	7.1	-	2.0	370.2
2月 7日 沖縄コンベンションセンター	139	18.7	17.3	10.8	14.4	-	5.8	421.6
11月 9日 東京ビッグサイト	324	6.5	5.6	9.9	8.6	0.9	1.2	361.7

会場別にみると、上位5項目のうち3項目<「病院の中にある相談室（がん相談支援センターなど）、「インターネット」、「勉強会（シンポジウム、セミナーなど）」>は【東京ウイメンズ】で最も高くなっている。

5 医療用麻薬について

(1) がんの痛みを和らげるための医療用麻薬の認知

問5-1 がんの痛みを和らげるために医療用麻薬があることをご存じですか。(〇は1つ)

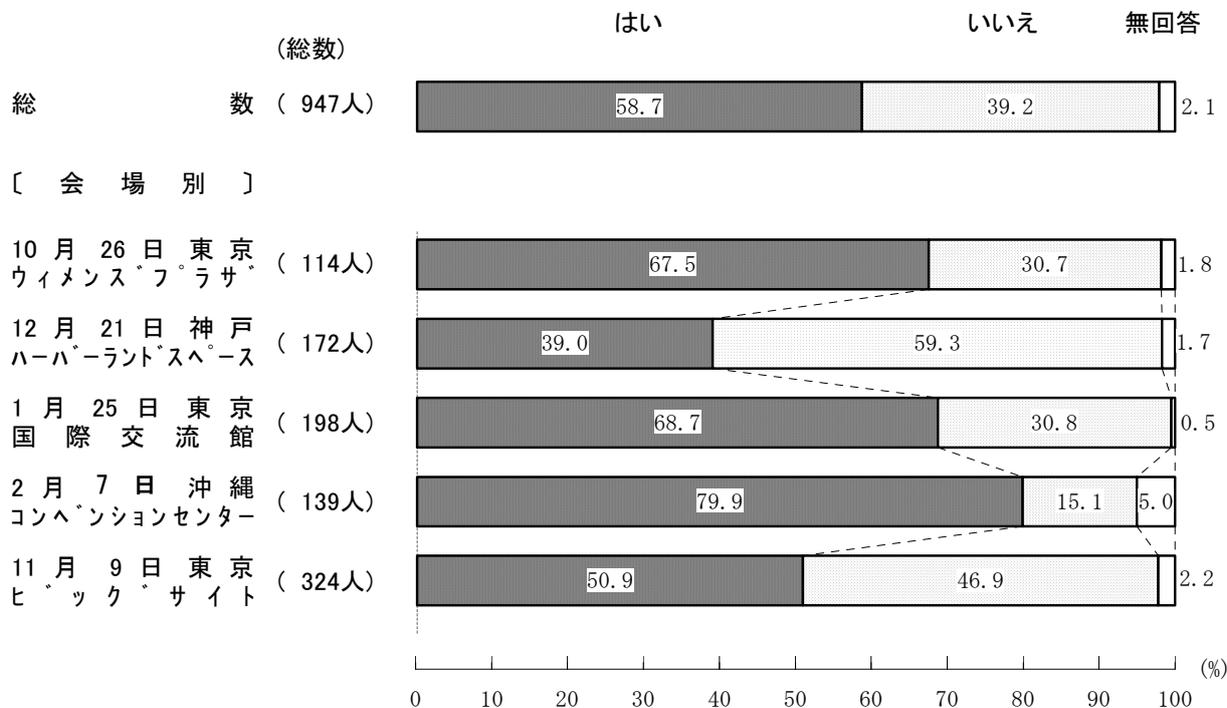


がんの痛みを和らげるために医療用麻薬があることを知っているかをきいたところ、「はい」が86.7%となっている。

会場別にみると、「はい」が【東京ウィメンズ】(97.4%)、【東京国際交流館】(96.0%)で、いずれも9割台後半と高くなっており、一方、【神戸ハーバーランド】(65.7%)で最も低くなっている。

(2) 医療用麻薬によるがんの痛みの除去の認知

問5-2 あなたは、がんの痛みの90%は医療用麻薬によって取ることができると言われていたことをご存じですか。(〇は1つ)

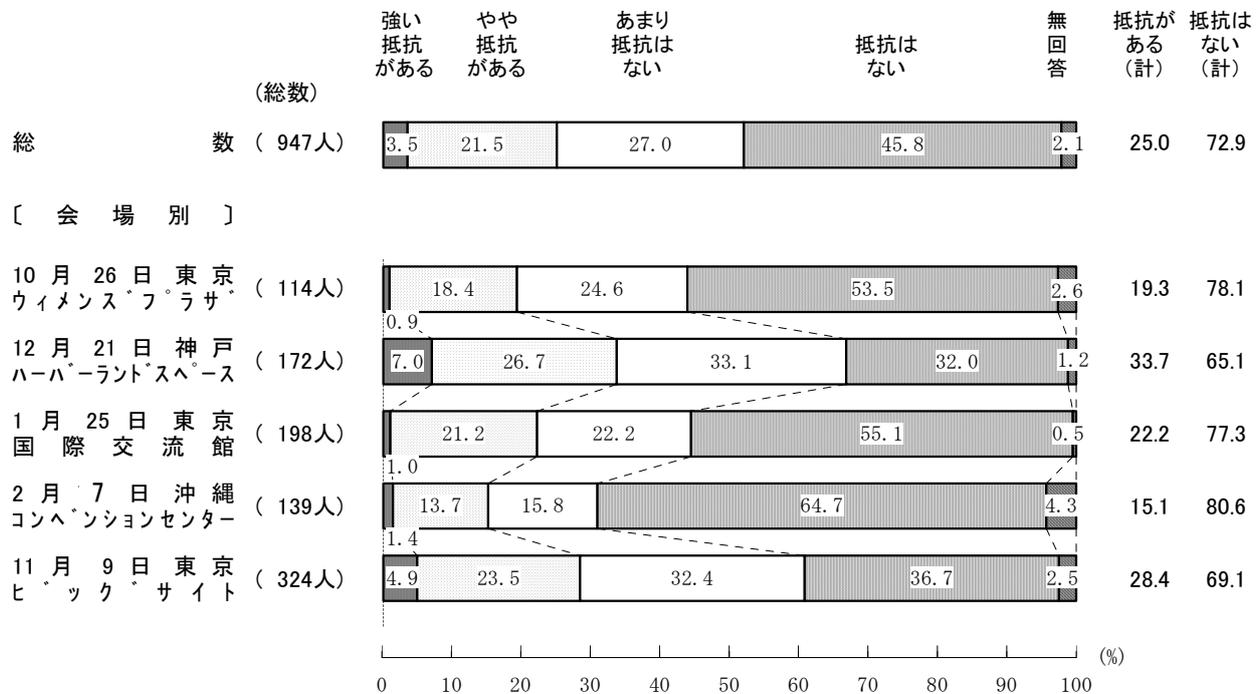


がんの痛みの90%は医療用麻薬によって取ることができると言われていたことを知っているかをきいたところ、「はい」が58.7%で6割弱を占めている。

会場別にみると、「はい」が【沖縄コンベンション】(79.9%)で8割近くを占め最も高くなっており、一方、【神戸ハーバーランド】(39.0%)で最も低くなっている。

(3) 医療用麻薬によるがんの痛み緩和への抵抗感

問5-3 あなたは、がんの痛みを医療用麻薬などの薬を使って緩和することに抵抗がありますか。
(○は1つ)



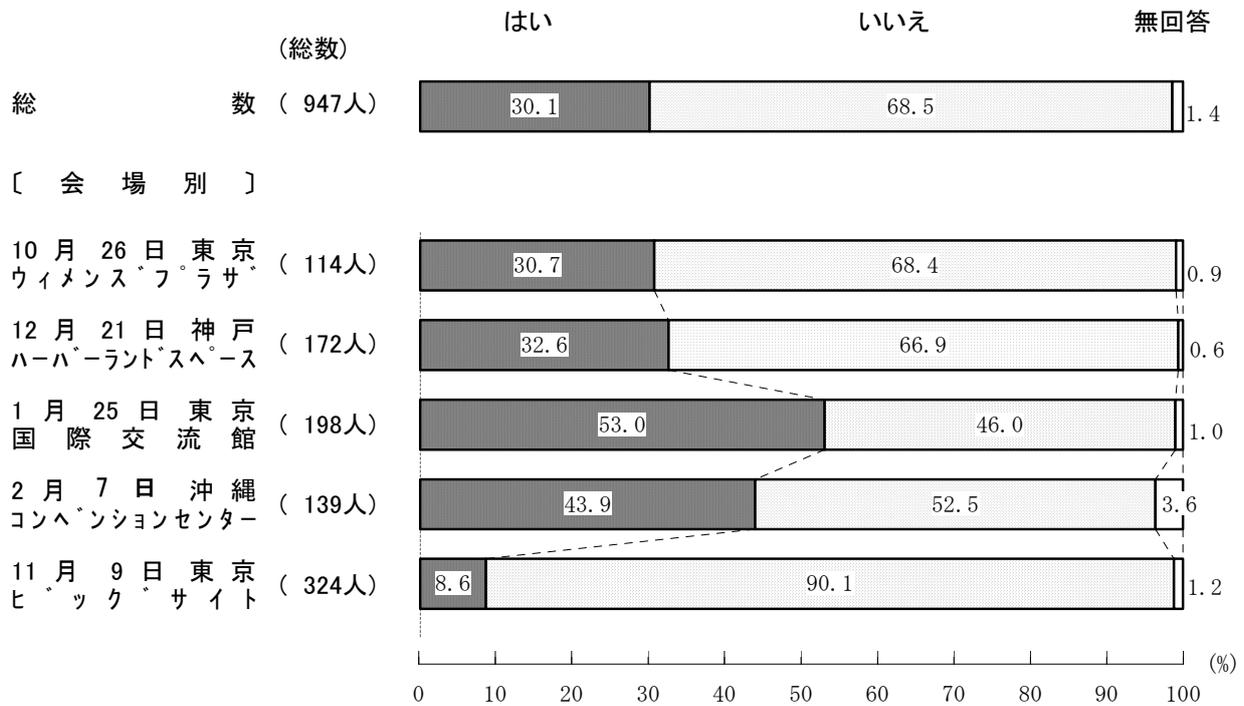
がんの痛みを医療用麻薬などの薬を使って緩和することに抵抗があるかをきいたところ、『抵抗がある(計)』が25.0% (「強い抵抗がある」3.5%+「やや抵抗がある」21.5%)、『抵抗はない(計)』が72.9% (「あまり抵抗はない」27.0%+「抵抗はない」45.8%) となっている。

会場別にみると、『抵抗がある(計)』が【神戸ハーバーランド】(33.7%)、【東京ビッグサイト】(28.4%)で高くなっている。一方、『抵抗はない(計)』が【沖縄コンベンション】(80.6%)、【東京ウィメンズ】(78.1%)、【東京国際交流館】(77.3%)で高くなっている。

6 「オレンジバルーンプロジェクト (Orange Balloon Project)」

(1) 「オレンジバルーンプロジェクト」の認知

問6-1 国のがん対策で「緩和ケア」について広く国民に知ってもらうために「オレンジバルーンプロジェクト」という活動があることをご存じですか。(○は1つ)



「オレンジバルーンプロジェクト」という活動があることを知っているかをきいたところ、「はい」が30.1%と3割を占めている。

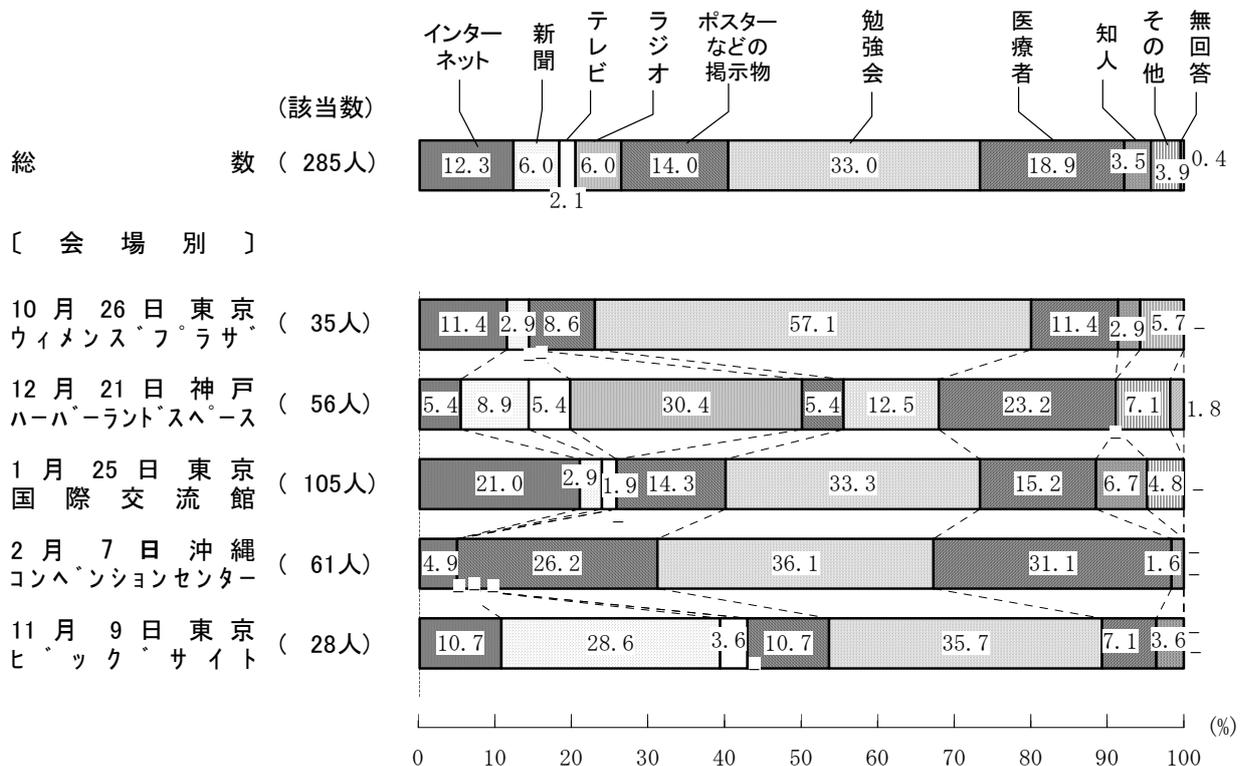
会場別にみると、「はい」が【東京国際交流館】(53.0%)で最も高くなっており、一方、【東京ビッグサイト】(8.6%)で最も低くなっている。

(1) - 1 「オレンジバルーンプロジェクト」の最初の認知経路

問6-1 補問1 (問6-1で1「はい」をお選びの方に)

「オレンジバルーンプロジェクト」については、最初に何でお知りになりましたか。

(○は1つ)



「オレンジバルーンプロジェクト」という活動があることを知っているとした者(285人)に、最初に何で知ったかをきいたところ、「インターネット」が12.3%、「新聞」が6.0%、「テレビ」が2.1%、「ラジオ」が6.0%、「ポスターなどの掲示物」が14.0%、「勉強会(シンポジウム、セミナーなど)」が33.0%、「医療者(医師、看護師、薬剤師、放射線技師、検査技師など)」が18.9%、「知人」が3.5%となっている。

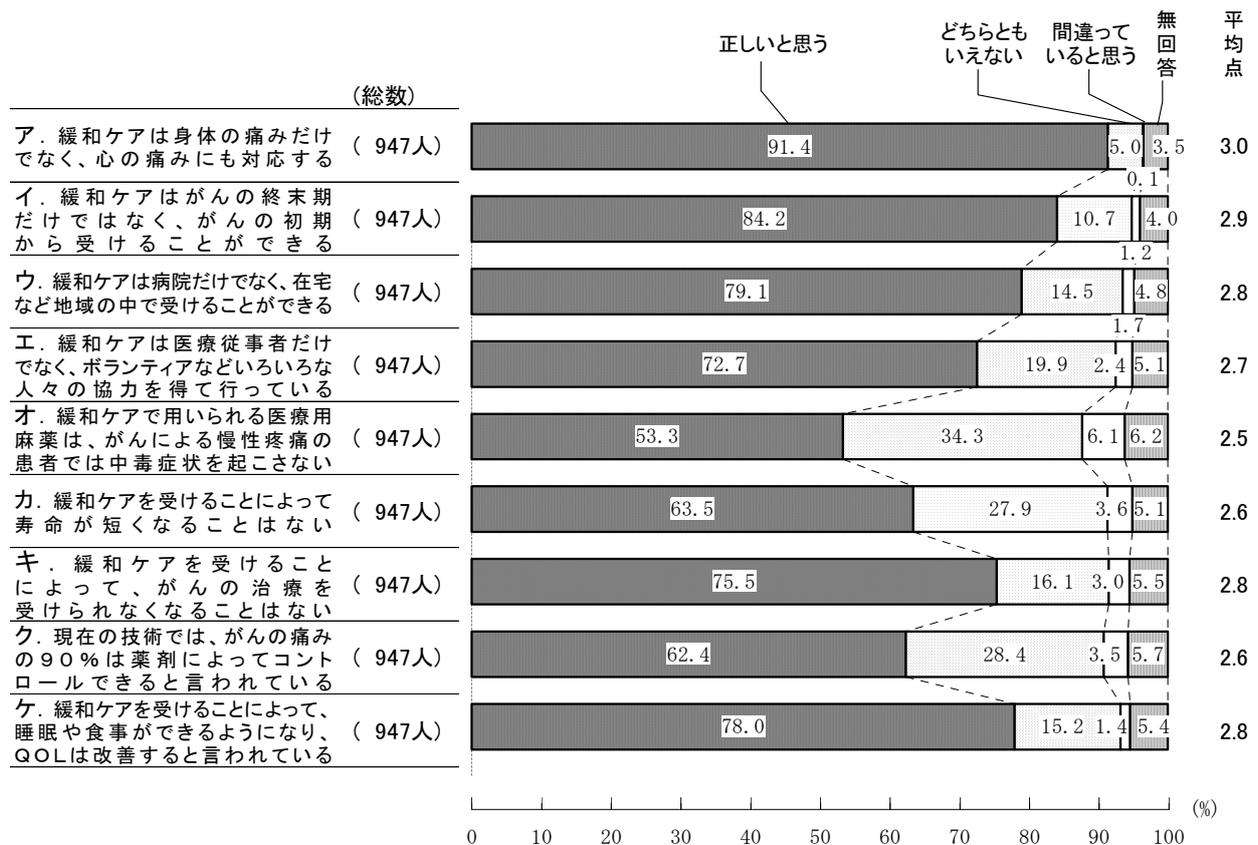
※ サンプル数が少ないため、会場別では記述せず。

7 緩和ケアの考え方やイメージについて

問7 次の「緩和ケア」について書かれている（ア）～（ケ）の各文章を読んで、あなたのお考えに近いものに○をお付けください。（ア～ケまで、それぞれ○は1つずつ）

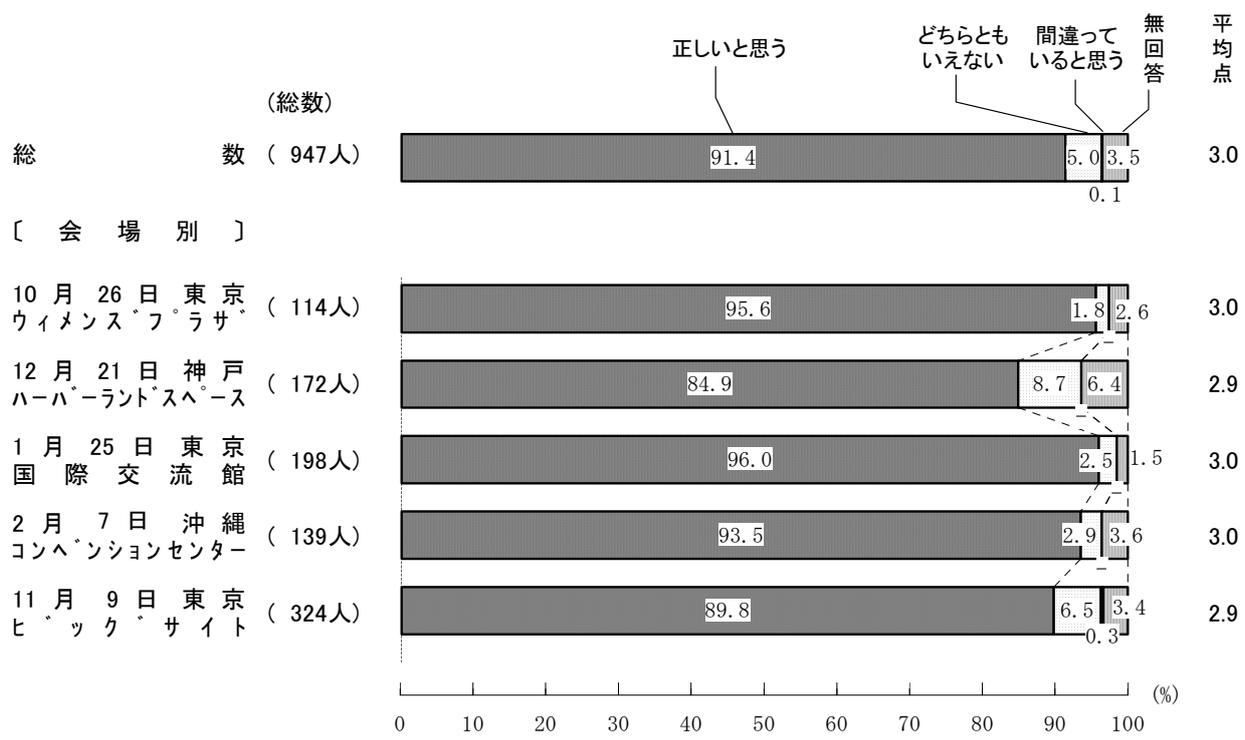
<グラフ右横の平均点について>

「正しい」＝3点、「どちらともいえない」＝2点、「間違っていると思う」＝1点として数値を積算し、その積算数値を無回答を除く回答者数で割ったもの（小数点1位で表示）。



（ア）～（ケ）の中で、最も「正しいと思う」の割合が高いものは（ア）（91.4%）で、以下、（イ）（84.2%）、（ウ）（79.1%）の順となっている。一方、最も「正しいと思う」の割合が低いものは（オ）（53.3%）で、以下、（ク）（62.4%）、（カ）（63.5%）の順となっている。

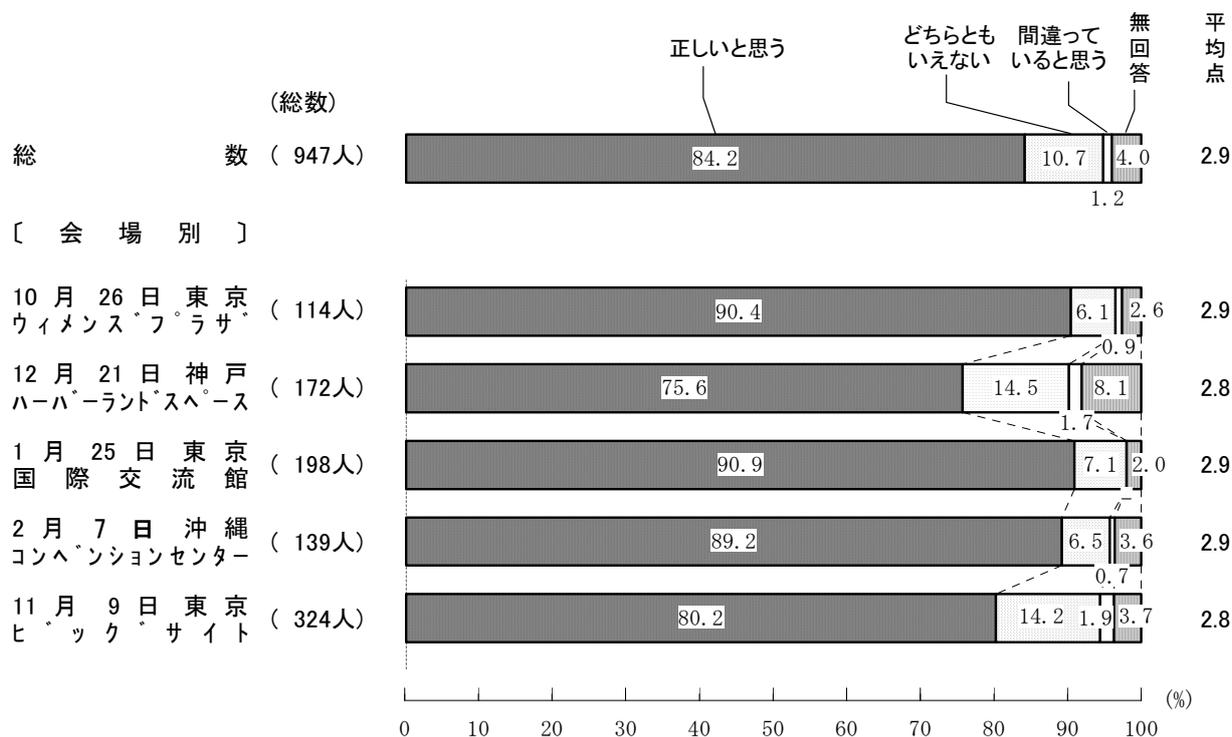
(1) ア 緩和ケアは身体の痛みだけでなく、心の痛みにも対応する



上記(1)についてどう思うか聞いたところ、「正しいと思う」が91.4%、「どちらともいえない」が5.0%、「間違っていると思う」が0.1%となっている。

会場別にみると、「正しいと思う」は【神戸ハーバーランド】(84.9%)で最も低くなっているものの、どの会場でも8~9割台を占めている。

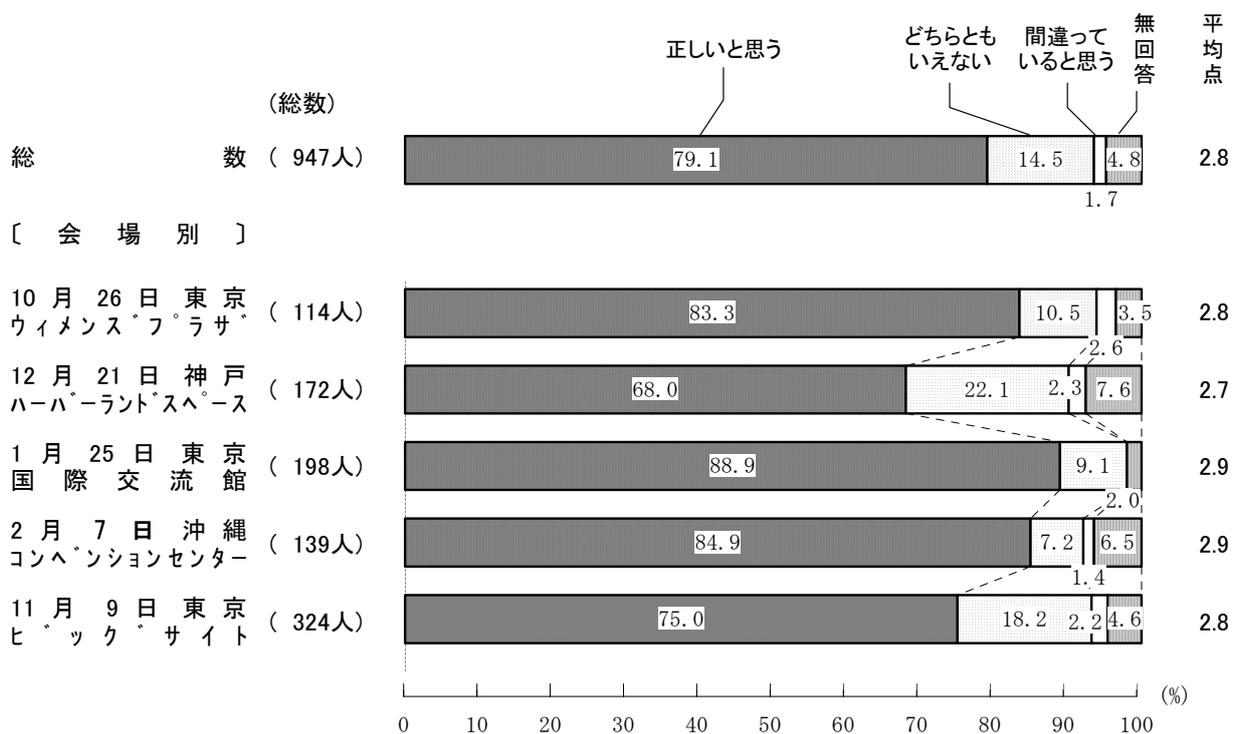
(2) イ 緩和ケアはがんの終末期だけではなく、がんの初期から受けることができる



上記(2)についてどう思うかきいたところ、「正しいと思う」が84.2%、「どちらともいえない」が10.7%、「間違っていると思う」が1.2%となっている。

会場別にみると、「正しいと思う」が【神戸ハーバーランド】(75.6%)で最も低くなっているが、それ以外の4会場では8~9割台を占めている。

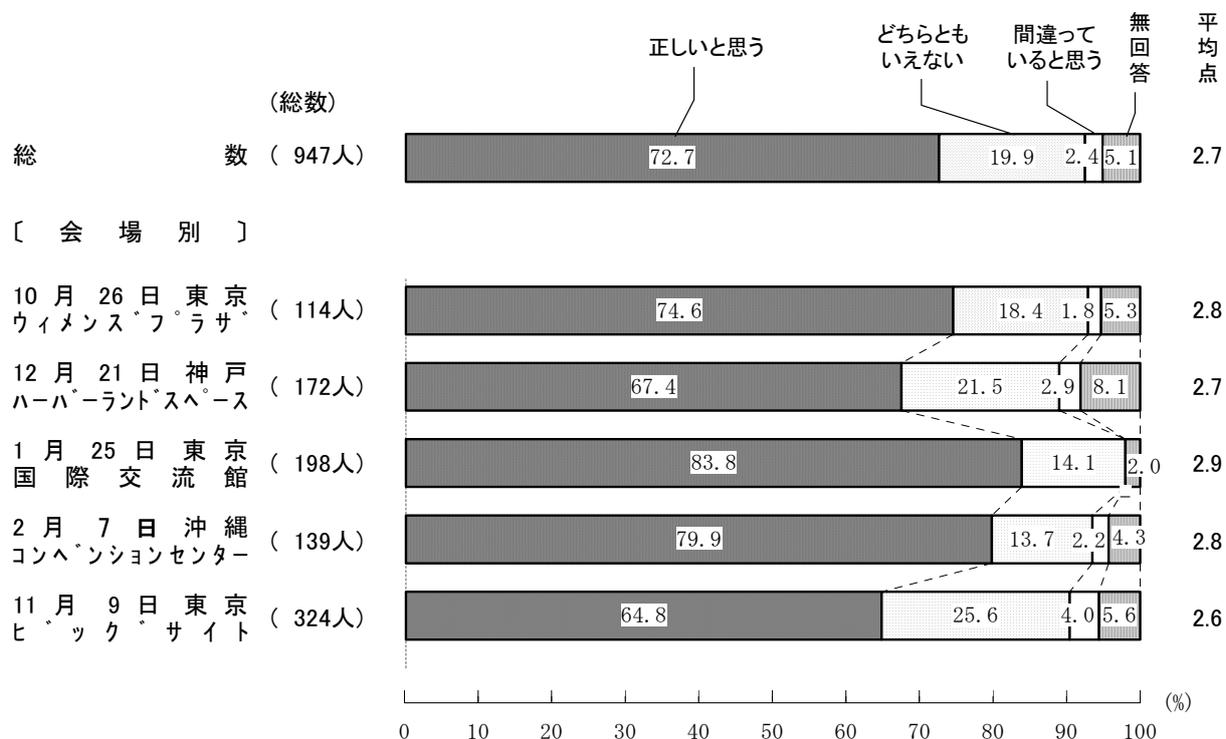
(3) ウ 緩和ケアは病院だけでなく、在宅など地域の中で受けることができる



上記(3)についてどう思うかきいたところ、「正しいと思う」が79.1%、「どちらともいえない」が14.5%、「間違っていると思う」が1.7%となっている。

会場別にみると、「正しいと思う」が【神戸ハーバーランド】(68.0%)、【東京ビッグサイト】(75.0%)、で低くなってはいるが、それ以外の3会場では8割台を占めている。

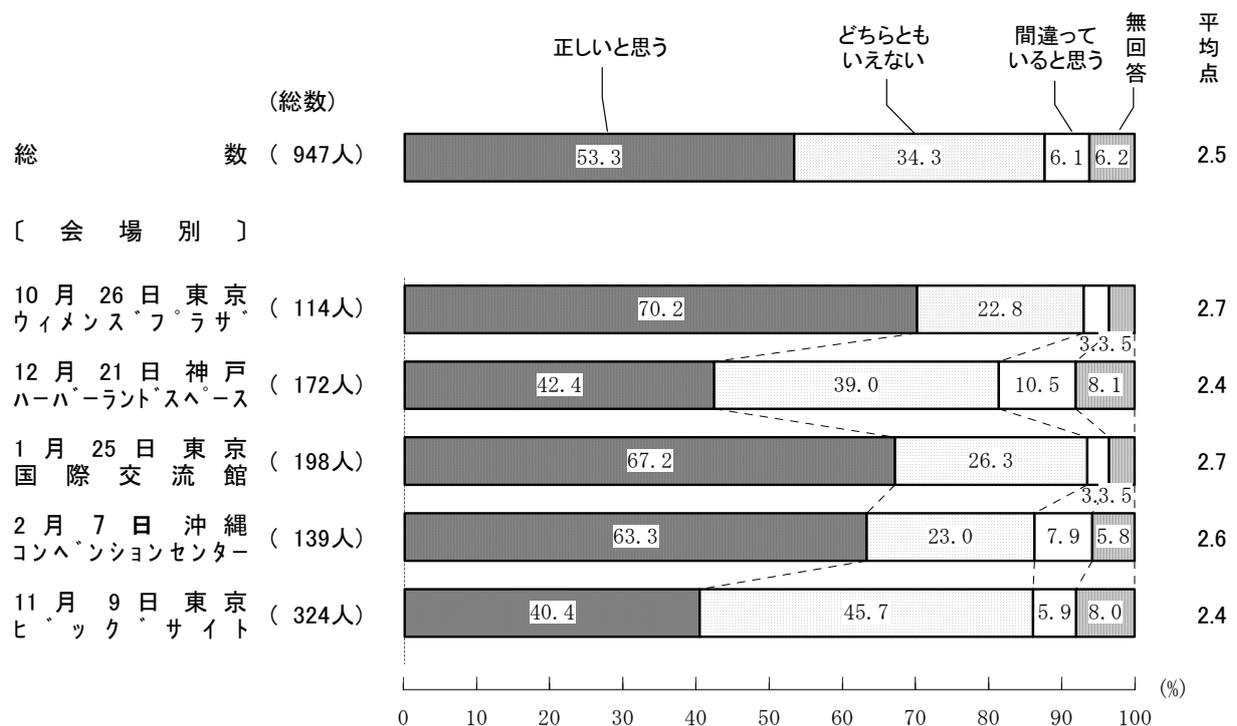
4) エ 緩和ケアは医療従事者だけでなく、ボランティアなどいろいろな人々の協力を得て行っている



上記(4)についてどう思うかきいたところ、「正しいと思う」が72.7%、「どちらともいえない」が19.9%、「間違っていると思う」が2.4%となっている。

会場別にみると、「正しいと思う」が【東京国際交流館】(83.8%)で最も高くなっており、【東京ビッグサイト】(64.8%)で最も低くなっている。

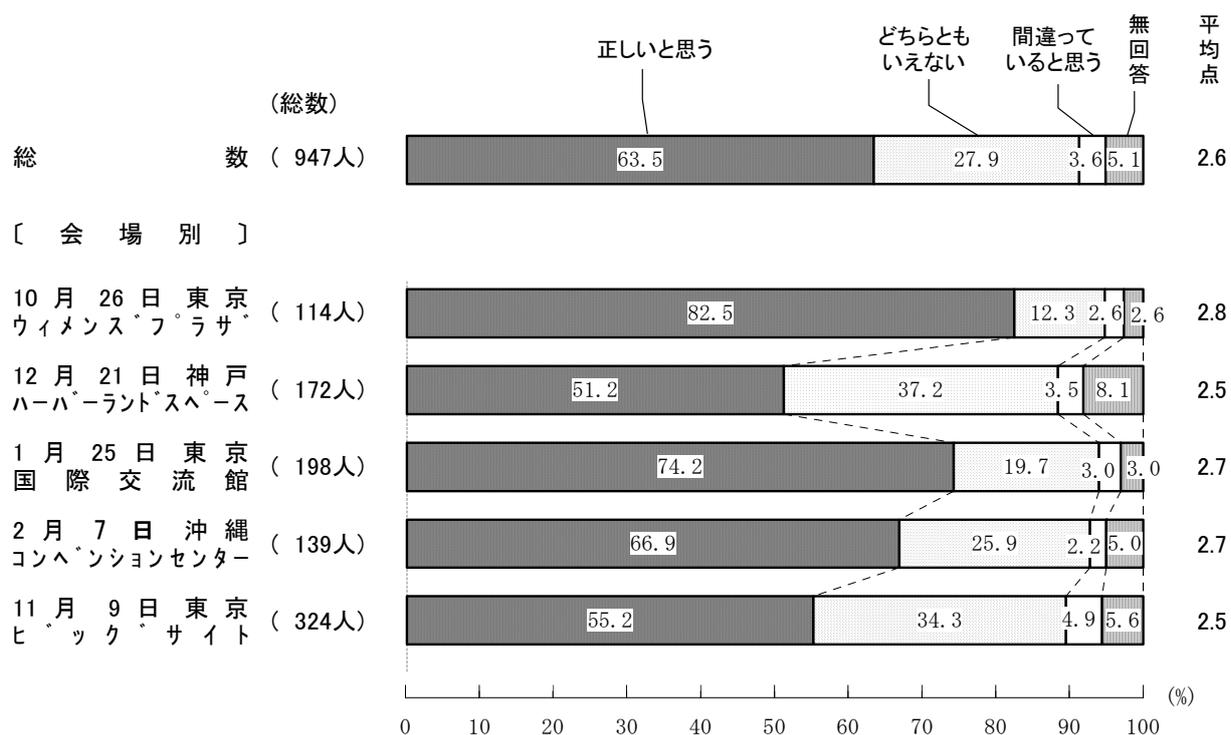
(5) オ 緩和ケアで用いられる医療用麻薬は、がんによる慢性疼痛の患者では中毒症状を起こさない



上記(5)についてどう思うかきいたところ、「正しいと思う」と答えた者の割合が53.3%、「どちらともいえない」と答えた者の割合が34.3%、「間違っていると思う」と答えた者の割合が6.1%となっている。

会場別にみると、「正しいと思う」が【東京ウィメンズ】(70.2%)、【東京国際交流館】(67.2%)、【沖縄コンベンション】(63.3%)で高くなっており、【東京ビッグサイト】(40.4%)、【神戸ハーバーランド】(42.4%)で低くなっている。

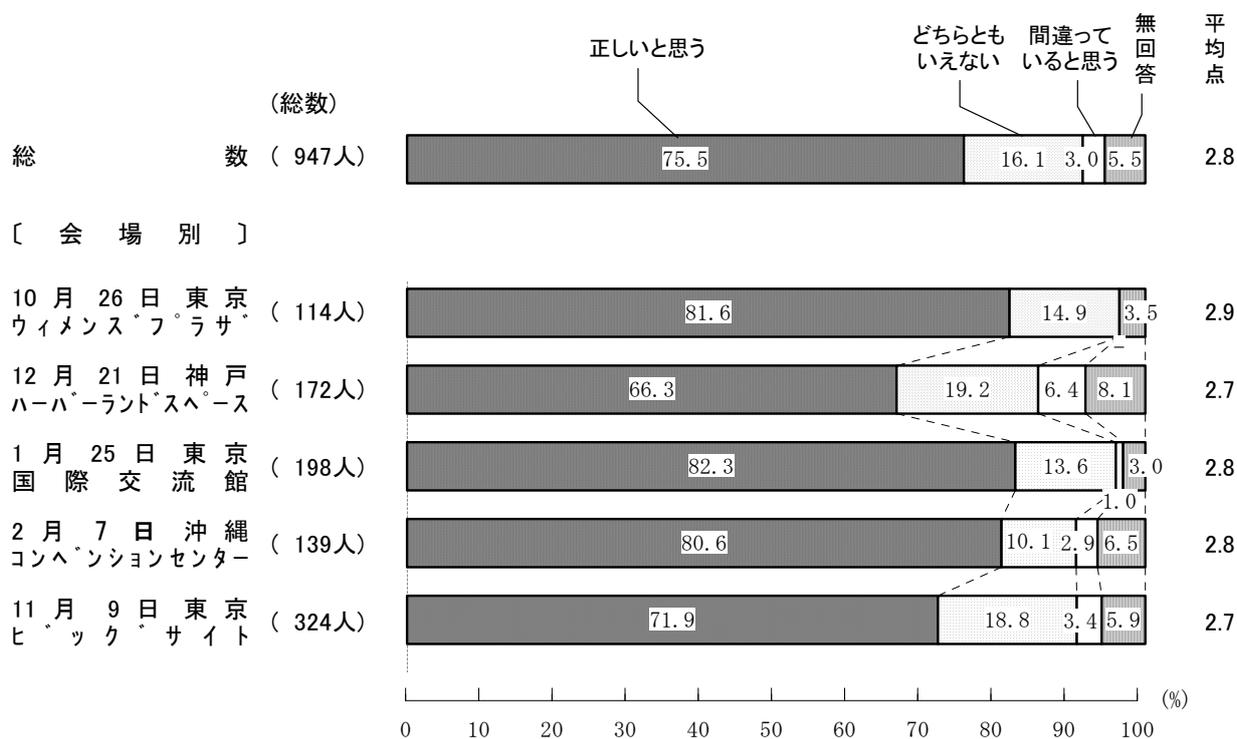
(6) カ 緩和ケアを受けることによって寿命が短くなることはない



上記(6)についてどう思うかきいたところ、「正しいと思う」が63.5%、「どちらともいえない」が27.9%、「間違っていると思う」が3.6%となっている。

会場別にみると、「正しいと思う」が【東京ウィメンズ】(82.5%)、【東京国際交流館】(74.2%)で高くなっており、【神戸ハーバーランド】(51.2%)、【東京ビッグサイト】(55.2%)で低くなっている。

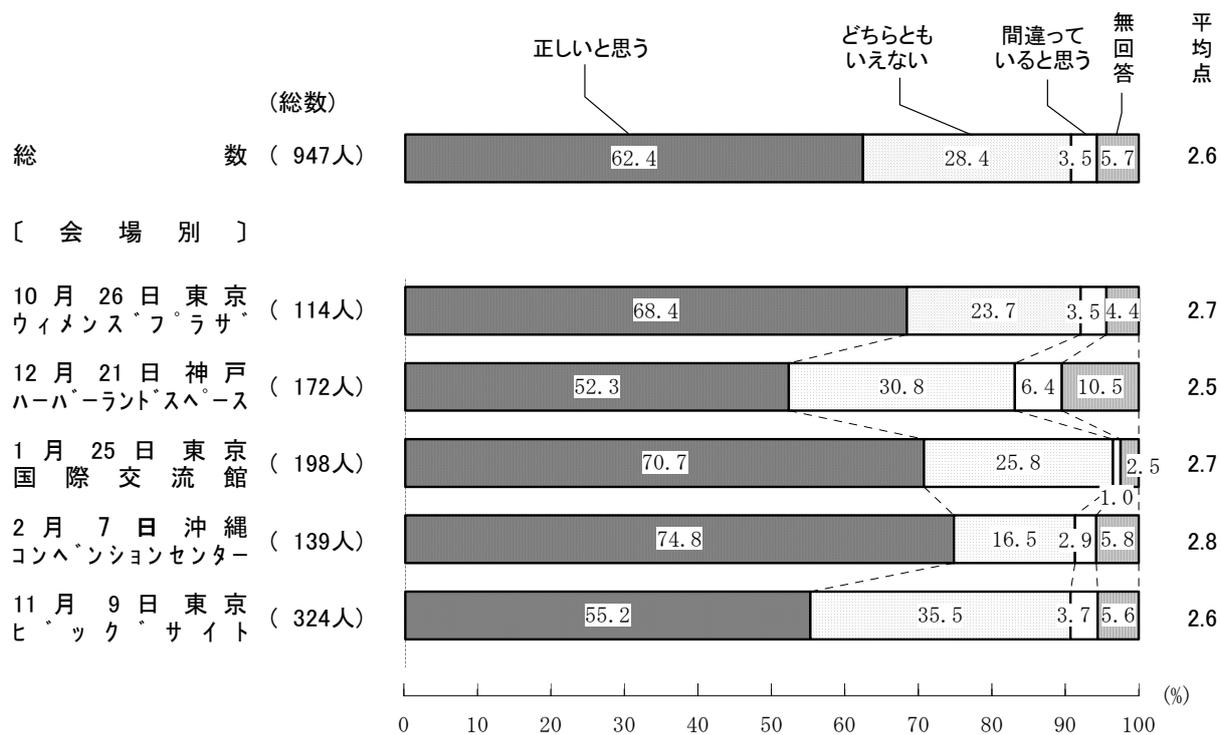
(7) キ 緩和ケアを受けることによって、がんの治療を受けられなくなることはない



上記(7)についてどう思うかきいたところ、「正しいと思う」が75.5%、「どちらともいえない」が16.1%、「間違っていると思う」が3.0%となっている。

会場別にみると、「正しいと思う」が【東京国際交流館】(82.3%)で最も高くなっており、【神戸ハーバーランド】(66.3%)で最も低くなっている。

(8) ク 現在の技術では、がんの痛みの90%は薬剤によってコントロールできると言われている

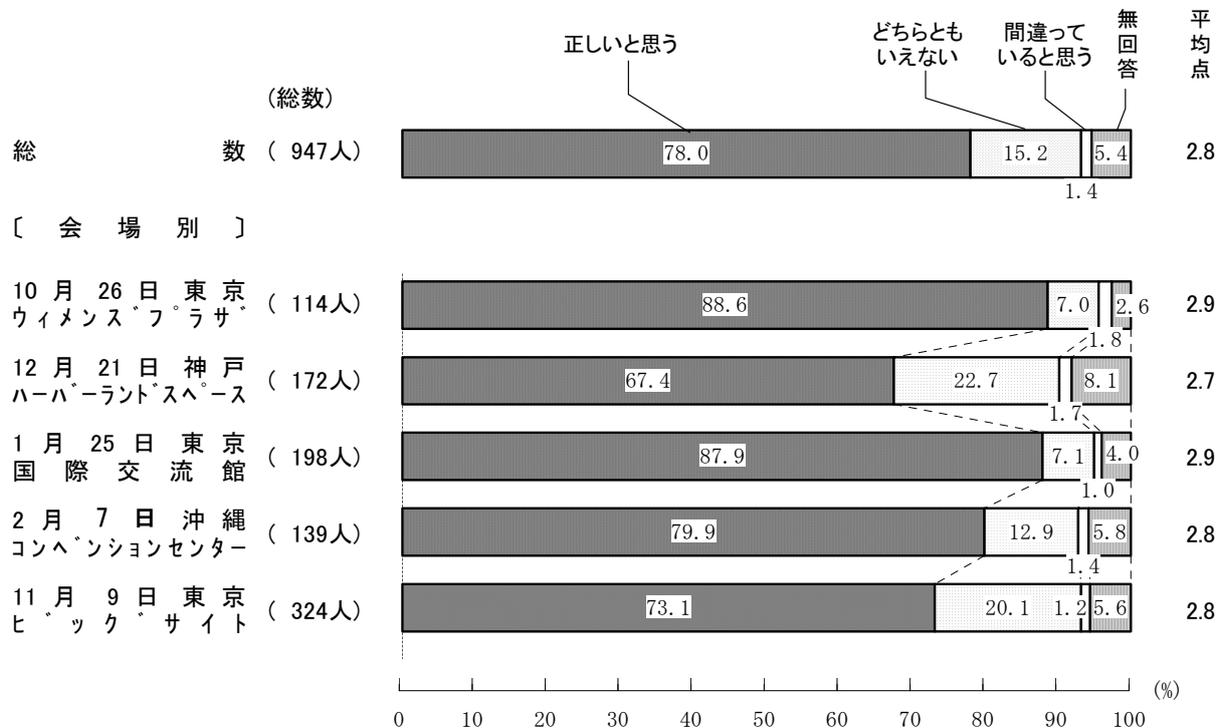


上記(8)についてどう思うかきいたところ、「正しいと思う」が62.4%、「どちらともいえない」が28.4%、「間違っていると思う」が3.5%となっている。

会場別にみると、「正しいと思う」が【沖縄コンベンション】(74.8%)、【東京国際交流館】(70.7%)で高くなっており、【神戸ハーバーランド】(52.3%)、【東京ビッグサイト】(55.2%)で低くなっている。

(9) ケ 緩和ケアを受けることによって、睡眠や食事ができるようになり、QOL(※)は改善する
とされている

※ QOL ⇒ Quality of Life (クオリティ・オブ・ライフ) の略。生命、人生、生活の質を指す。
いかに充実した生活が送れているかを示すもの。



上記(9)についてどう思うかきいたところ、「正しいと思う」が78.0%、「どちらともいえない」が15.2%、「間違っていると思う」が1.4%となっている。

会場別にみると、「正しいと思う」が【東京ウィメンズ】(88.6%)、【東京国際交流館】(87.9%)で高くなっており、【神戸ハーバーランド】(67.4%)、【東京ビッグサイト】(73.1%)で低くなっている。

8 「オレンジバレーンプロジェクト」に期待すること

問8 緩和ケアを普及するための事業「オレンジバレーンプロジェクト」に期待されることがあればご記入ください。

問8(自由回答)の分類結果／シンポジウム調査

回答有り 318人／集計数 947人中

複数回答

分類軸	内 容	回答数
OBP	・OBPのPR(周知)をもっとしてほしい！ ・OBPの周知を徹底してほしい(わかりやすく)！ ・OBPのことを知りたい。 ・OBPがあることを知る機会を作ってほしい！	79
OBP	・OBPを地方(田舎)にも普及してほしい。 ・OBPを高齢者にも普及してほしい。	10
OBP	・OBPは初めて聞いた(聞いたことがなかった)。 ・OBPを知らなかった。	8
OBP	よくわからない(OBPについて)。	2
OBP	・がんばってください。 ・期待しています。事業の発展を期待している。 ・よい活動だ。 ・活動を進めてほしい。 ・ご苦労様(お疲れ様)です。	27
OBP	テレビ(CMなど)で放送してほしい。	9
OBP	公的施設、病院、職場、学校などで話を聞く(学習する)機会がほしい。	4
OBP	シンポジウム、フォーラム、セミナー、講座を行ってほしい。	15
OBP	医療従事者(医者・看護婦など)への啓発・啓蒙をしてほしい。	13
OBP	(その他) OBP への要望、提案、質問	18
OBP	(その他) OBP その他	2

つづき

分類軸	内 容	回答数
緩和ケア	・緩和ケアの正しい知識の普及を(偏見がある人がいる)！ ・緩和ケアの周知、広報を！	59
緩和ケア	・緩和ケアについて知りたい。 ・緩和ケアについての情報を知りたい。 ・「緩和ケア」に関する情報をキャッチしたい。	10
緩和ケア	・緩和ケアは初めて知った。 ・緩和ケアを(よく)知らなかった。関心がなかった。	2
緩和ケア	・「緩和ケア」を受けたい(現在、もしくはがんになったら)。 ・もっと身近に「緩和ケア」を。 ・誰もが「緩和ケア」を受けられるとよい。	3
緩和ケア	・「緩和」という言葉がわかりにくい。 ・緩和ケアの名前がよくない。	3
緩和ケア	テレビ(CMなど)で放送してほしい。	5
緩和ケア	緩和ケアについて、(自治体、学校、職場などで)学習する機会がほしい。	1
緩和ケア	・医師(医療関係者)は患者に「緩和ケア」の説明をしてほしい。 ・医療用語を使わないで、「緩和ケア」というものを伝えてほしい。 ・医者の説明だけでは不安。	3
緩和ケア	・がんの痛み(苦しみ)を解消するために尽力を！ ・痛みを軽くすることが一番。 ・がん＝痛みというイメージを無くして！	2
緩和ケア	・心の緩和ケアが大切である。 ・心の痛みや不安をケアする普及をしてほしい。	7
緩和ケア	・患者の家族に対するケアやサポートが大切。 ・大切な人をがんで亡くした人へのケアを。	3
緩和ケア	・がん告知時(後)の心のケアを。 ・がんを申告されると、本人も家族も不安…。	1
緩和ケア	・患者の(緩和)ケアは家族でしたい。家族にしてほしい。 ・患者の(緩和)ケアは家でしたい。家でされたい。	5
緩和ケア	・地域差などの格差に関係なく(平等に)受けられるようにしてほしい。 ・緩和ケアの医療設備を充実してほしい、増やしてほしい。 ・近くに「緩和ケア」が受けられる施設があればよい。 ・どの医療機関でも緩和ケアが行えるようにしてほしい。	35
緩和ケア	・QOL(生活の質)の考え方は大切。 ・QOL(生活の質)の向上を！普及を！ ・終末期には安らかに過ごせるようにしてほしい。 ・がん(痛み)で苦しんでいる患者が少しでも充実した日々を過ごすことができるような配慮を望む。 ・生活レベルでできることできないことを教えてほしい。	6
緩和ケア	・(家計の)経済的負担の軽減を。 ・健康保険が使えるようにしてほしい。 ・財政的な援助を。援助が足りていない。	8
緩和ケア	・緩和ケア＝終末期医療(ターミナルケア)というイメージや誤解がある。 ・緩和ケア＝終末期医療(ターミナルケア)というイメージを変えてほしい。	21
緩和ケア	・医療従事者(医者・看護婦など)は、緩和ケアについてもっと知るべき。 ・医療従事者(医者・看護婦など)に、緩和ケアについて啓蒙してほしい。	40
緩和ケア	(その他) 緩和ケア(に関すること) への要望、提案、質問	24

つづき

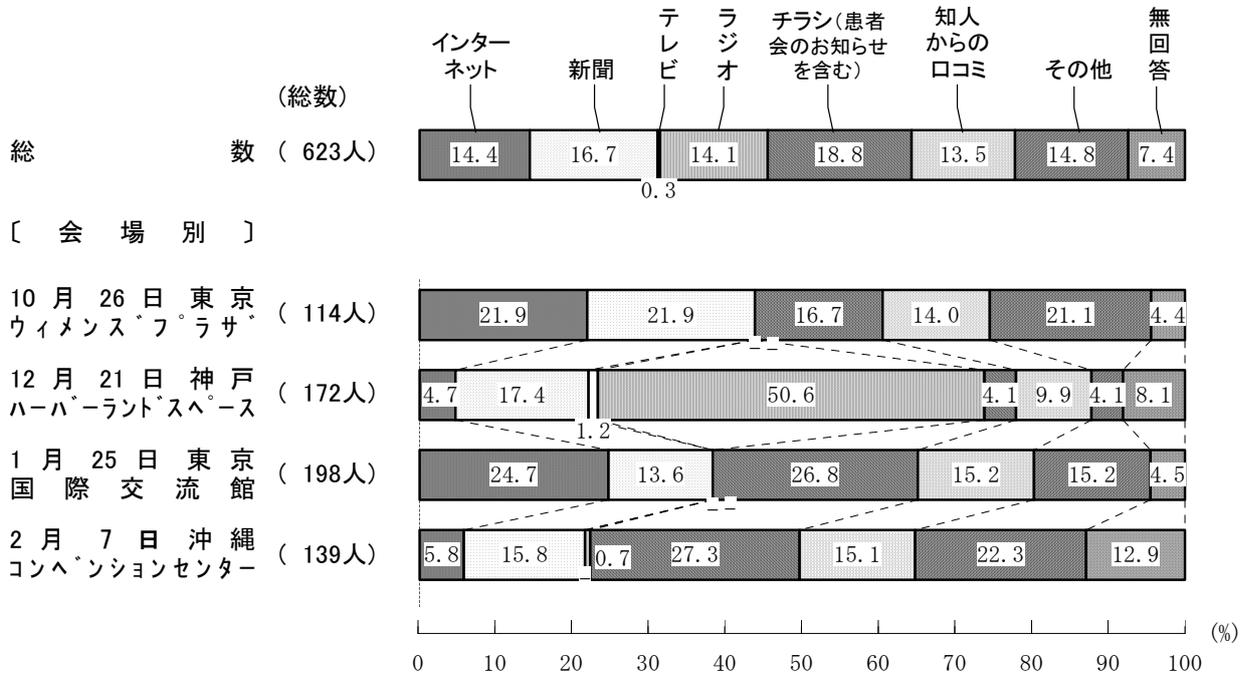
分類軸	内 容	回答数
がん	<ul style="list-style-type: none"> ・がんにならないための情報を！ ・がんを未然に防いでほしい！ ・がんになる前の検診をしてほしい！ ・早期発見をしてほしい！ 	2
がん	医療用麻薬についての要望や質問 (医療用麻薬の正しい知識の普及をしてほしい、医師は医療用麻薬を正しく使用してほしい 等)	7
がん	(医療用麻薬以外の)薬についての要望	3
がん	(自身の)がんの経験談、(自身の)がんによる辛さ	8
がん	<ul style="list-style-type: none"> ・(家族の)がんの経験談、(家族の)がんによる辛さ ・(友人の)がんの経験談、(友人の)がんによる辛さ 	12
がん	(その他) がん(治療、施設、医療者、政策)に関する要望、提案、質問	3
がん	(その他) がん(治療、施設、医療者、政策)に関する批判、苦情、文句	3
医療全般	<ul style="list-style-type: none"> ・医療者の教育をしてほしい。 ・医療者が正しく理解すべき。 ・医師は勉強をしてほしい。 	3
医療全般	(その他)医療全般 に関する要望、提案、質問	3
医療全般	(その他)医療全般 に関する批判、苦情、文句	1

総計 470

9 シンポジウムの感想について

(1) 今回のシンポジウムの最初の認知経路

問9-1 今回のシンポジウムの情報は、最初に何でお知りになりましたか。(〇は1つ)



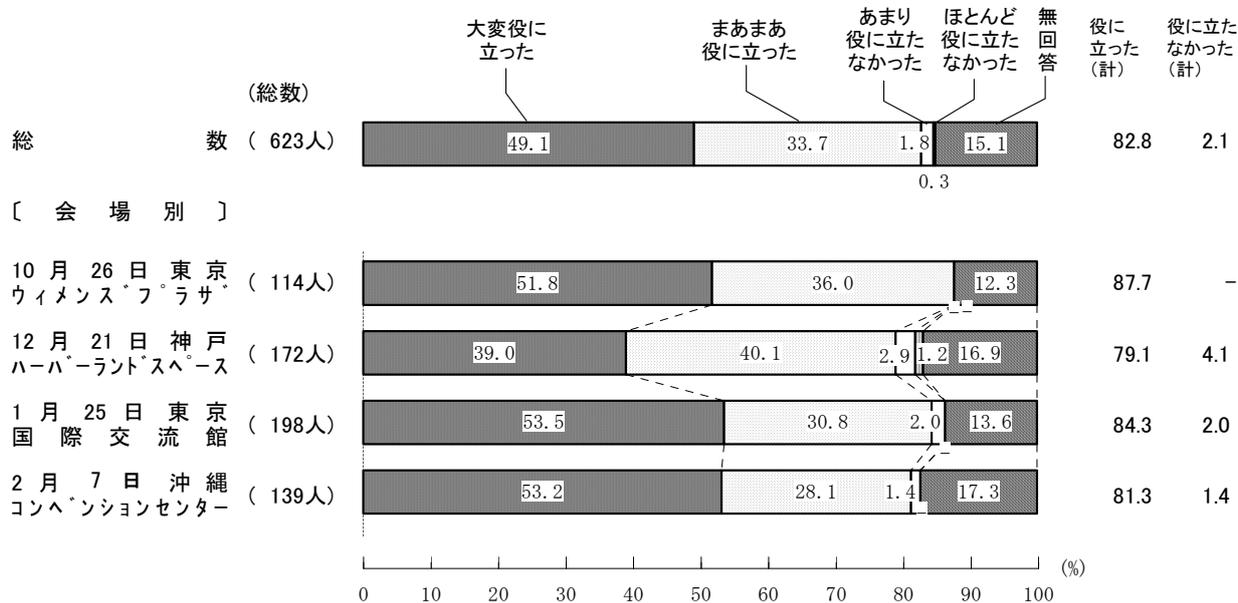
※ 【東京ビッグサイト】の調査票には、問9-1以降の質問は記載せず。

今回のシンポジウムの情報を最初に何で知ったかをきいたところ、「インターネット」が14.4%、「新聞」が16.7%、「テレビ」が0.3%、「ラジオ」が14.1%、「チラシ(患者会からのお知らせを含む)」が18.8%、「知人からの口コミ」が13.5%となっている。

会場別にみると、「インターネット」が【東京国際交流館】(24.7%)で、「ラジオ」が【神戸ハーバーランド】(50.6%)で、「チラシ(患者会からのお知らせを含む)」が【沖縄コンベンション】(27.3%)、【東京国際交流館】(26.8%)で、それぞれ最も高くなっている。

(2) 今回のシンポジウムの有益度

問9-2 今回参加されたシンポジウムはあなたの役に立ちましたか。(○は1つ)



今回のシンポジウムは役に立ったかをきいたところ、『役に立った (計)』が 82.8% (「大変役に立った」49.1%+「まあまあ役に立った」33.7%)、『役に立たなかった (計)』が 2.1% (「あまり役に立たなかった」1.8%+「ほとんど役に立たなかった」0.3%) となっている。ちなみに、「無回答」は 15.1% となっている。

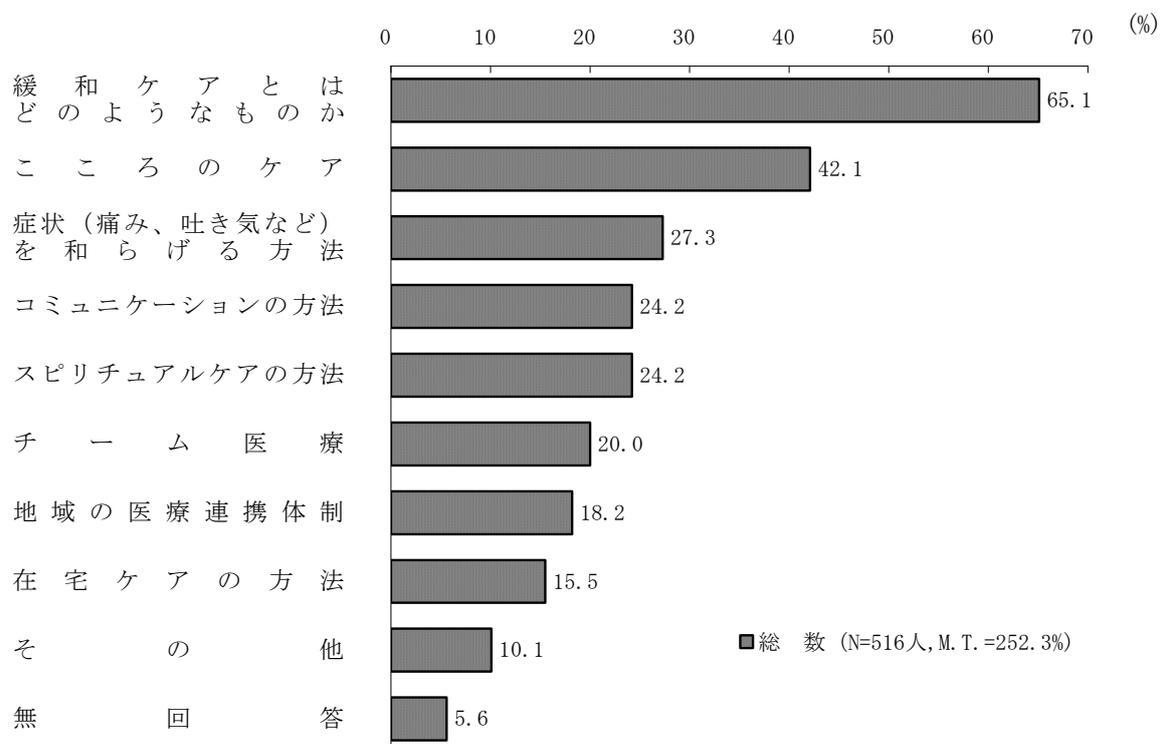
会場別では差はみられない。どのシンポジウム会場でも、8割前後の人が「役に立った」と回答している。

(2) - 1 今回のシンポジウムで役立つと思う知識

問9-2 補問1 (問9-2で1「大変役に立った」、2「まあまあ役に立った」をお選びの方に)

シンポジウムの内容で役立つ知識だと思うものは何ですか。(〇はいくつでも)

※ シンポジウムの内容によっては提供していない項目もあります



シンポジウムの内容で役立つ知識と思われるものは何かをきいたところ、「緩和ケアとはどのようなものか」が65.1%と最も高く、以下、「こころのケア」(42.1%)、「症状(痛み、吐き気など)を和らげる方法」(27.3%)、「コミュニケーションの方法」(24.2%)、「スピリチュアルケアの方法」(24.2%)、「チーム医療」(20.0%)などの順となっている。

会場別にみると、「緩和ケアとはどのようなものか」、「在宅ケアの方法」は【神戸ハーバーランド】で、「こころのケア」、「症状(痛み、吐き気など)を和らげる方法」、「コミュニケーションの方法」、「スピリチュアルケアの方法」は【東京国際交流館】で、それぞれ最も高くなっている。

	総数	チラシ(患者会のお知らせを含む)	新聞	インターネット	ラジオ	知人からの口コミ	テレビ	その他	無回答
【総数】	623	18.8	16.7	14.4	14.1	13.5	0.3	14.8	7.4
〔会場別〕									
10月 26日 東京ウイメンズプラザ	114	16.7	21.9	21.9	-	14.0	-	21.1	4.4
12月 21日 神戸ハーバーランドスペース	172	4.1	17.4	4.7	50.6	9.9	1.2	4.1	8.1
1月 25日 東京国際交流館	198	26.8	13.6	24.7	-	15.2	-	15.2	4.5
2月 7日 沖縄コンベンションセンター	139	27.3	15.8	5.8	0.7	15.1	-	22.3	12.9
11月 9日 東京ビッグサイト	-	-	-	-	-	-	-	-	-